

平成 26 年度
しろいの図書館
年報



— 市民と築く安心で健康なまち しろい —

平成 26 年 7 月
白井市立図書館

はじめに

白井市の図書館は平成6年(1994)に町制30周年を記念し、文化センター内に文化会館、郷土資料館、プラネタリウム館とともに設置され、今年開館20周年を迎えた。

昭和54年から千葉ニュータウンの入居が始まり、当時読書施設がなかった町では、千葉県立図書館から移動図書館「ひかり号」による巡回の支援を受けていました。読書家や子育て中の母さんたちは、児童書を借りるため月1回の移動図書館車の巡回を楽しみにしており、その利用は搭載していた3000冊の本が空になるほどの盛況ぶりでした。

その後、西白井複合センターや白井駅前センターに図書室が設けられましたが、児童書を中心に目を見張るばかりの利用があり、それゆえに充分な規模とは言えなかったため、住民からは町に図書館を望む声が多く寄せられたことが図書館建設のきっかけとなりました。

平成3年に図書館建設準備室が発足し、千葉県立図書館から後に館長となる職員の派遣をいただき、その指導のもと図書館サービスの目標を「住民の暮らしに役立ち、親しみやすく、誰でも気軽に利用できる図書館」とし、開館準備を進めました。

また、図書館業務の経験がない職員は、浦安市立中央図書館と成田市立図書館での実務研修で、多くのことを教えていただきました。

開館時に準備した蔵書は8万冊でしたが、今や54万冊を数え、恵まれた施設規模と豊富な図書館資料をもとに、図書館を中心に市内各センター5館の図書室と連携してサービスを行い、県内の図書館の中でも高い利用率となっています。

白井も町から市となり、転居して來た方からは、「図書館があって良かった」という嬉しい声を幾度となく聞くとともに、市が平成21年度に実施した住民意識調査においても図書館の「満足度」「重要度」が最も高い評価を得るなど、多くの市民の皆様の盛んな利用に支えられて20年を歩んでまいりました。改めて、これまでのご利用に深く感謝を申し上げます。

近年は、開館した頃に比べると貸出数は減少傾向にあるものの、調べ物をする滞在型の利用者やリクエストが増えるなど、図書館が市民生活に定着していることを嬉しく感じています。これからも市民が何を望んでいるかを把握し、時代の要請を考慮しつつ「市民のための図書館」を目指して、サービスの充実に努めてまいりますので、引き続きご指導ご支援をお願いいたします。



開館20周年記念ロゴマーク

平成26年7月
白井市立図書館
館長 黒澤真澄

目 次

はじめに	
白井市の概要	1
■図書館概要	
運営の方針	2
施設の概要	3
館内案内図	4
沿革	5
利用案内	12
各センター図書室	13
図書館協議会委員名簿	14
■業務概要	
『平成26年度計画』	
事務分掌一覧	15
図書館費当初予算	16
資料購入計画	17
主要事業計画	18
企画展示年間計画	19
『平成25年度統計』	
業務報告	20
図書館サービス指標	23
資料購入実績	24
主要事業報告	25
企画展示年間報告	26
蔵書統計	27
利用状況(年次)	28
利用状況(個人)	29
利用状況(レファレンス)	30
各センター図書室利用状況	31
学校別貸出冊数	32
予約リクエスト統計	33
除籍資料・リサイクル統計	34
新聞・縮刷版・マイクロフィルム・データベース所蔵一覧	35
雑誌購入一覧	36
平成24年度県内公共図書館サービス指數	39
アンケート結果報告書	40
■条例・規則・要綱等	
設置条例	45
管理運営規則	46
資料収集要綱	51
資料除籍要綱	53
不用資料再利用要綱	55
心身障害者等に関する図書等の貸出要綱	56
録音図書の製作に関する要綱	57
図書館研修室管理要綱	58
ボランティア活動実施要綱	60
館内用インターネット端末利用規約	63

白井市の概要

白井市は環境にやさしいまちづくりを進める、梨の花咲く健康文化都市です。

千葉県の北西部に位置し、都心から30キロの距離にあり、東部は印西市と八千代市、南部は船橋市、西部は鎌ヶ谷市、北部は柏市の5市に接しています。昭和54年北総鉄道が開通し、その沿線のニュータウン地区への入居により人口が増加、その後、平成13年4月に市制施行し、千葉県内で32番目の市になりました。

特産品の梨では全国でも有数の梨の産地として知られており、栽培面積は千葉県で1位となっています。

「人とまちの健康づくり」や「住民参加」を基本とする白井市は平成16年6月に施行した市民参加条例などを踏まえて、皆さんとともに歩んでいきます。

		
<p>「市章」 白井の「白」をデザイン化したもので、外の輪は「し」、中の点は「井」を表します。「和」「躍進」「太陽」「梨」のイメージを総合的に表現しています。</p> <p>昭和56年11月1日制定</p>	<p>「シンボルマーク」 ふるさと白井の広がる未来と地域の調和を象徴しています。輪の色、青は空と水を、橙は梨と大地と稲穂を、緑は森と田園を表現しています。</p> <p>平成11年12月24日制定</p>	<p>「なし坊マーク」 なし坊は、梨のイメージキャラクターとして誕生しました。公募で市民の皆さんに名前を付けていただきました。白井の梨をはじめとする特産品の宣伝や、まちのイメージアップに使われています。</p> <p>平成7年誕生</p>

		
<p>市の花[サツキ] 白井市の気候風土によく合い、街路、庭に盛んに植えられ、盆栽としても人気が高い花です。</p> <p>平成元年10月12日制定</p>	<p>市の木[シイ] 北総の大地では、古くから防火樹として植えられ、白井市の緑を象徴しています。</p> <p>平成元年10月12日制定</p>	<p>市の鳥[ホオジロ] 平地で普通に見られ、美しい声のさえずりは、白井市の自然とマッチしています。</p> <p>平成元年10月12日制定</p>

■白井市の規模

面積:35. 41km²

市域:東西8. 7km、南北7. 7km、周囲34. 8km

図書館の位置:東経140. 3' 北緯35. 47'

■白井市へのアクセス

都心から約30km

成田空港から約34km

都営浅草線・北総線で日本橋から48分

東関東自動車道で千葉北ICから約18km

常磐自動車道で柏ICから約18km



運営の方針

1. 図書館の運営方針

図書館法の精神に基づき、市民の生涯学習を支援するとともに、地域文化の発展に寄与するため、図書館資料の収集、整理、保存を行い、市民に提供できるよう努める。

2. 平成26年度の運営方針

- ① 図書館利用者の利用を促すため、レファレンスなどの各種図書館事業のPRを行う。
- ② 子ども・高齢者・障がい者へのサービスの充実を図る。
- ③ 各種ボランティアの育成を図るとともに、活動についての支援を行う。
- ④ 所在不明資料が減少してきたことから、新刊の一部を開架にて提供する。
- ⑤ 電算システムは、利用者の声などを参考に、より利用しやすいシステムとなるよう常に見直しを行う。
- ⑥ 各センター図書室との連携協力を図る。
- ⑦ 開館20周年記念事業を行う
 - ・企画展示
 - ・読書手帳の作成、配布
 - ・リサイクルブックフェア
 - 等

3. 第4次総合計画後期基本計画【平成23年度～平成27年度】

- ① 図書館サービス推進事業
地域の実情や利用者の要望を考慮しながら、図書館サービスの向上に努める。
- ② 図書館資料整備事業
本を読む楽しさや市民の生涯学習を支援するため、新鮮で豊富な魅力ある資料を収集・整理・保存し、将来に渡って知識と情報を提供する。
- ③ 電算システム運用事業
高度情報化社会に対応するため電算システムを運用し、サービスの向上に努める。また、インターネットを利用した情報発信やホームページの充実を進める。

施設の概要

白井市文化センター

所在地	千葉県白井市復1148-8
敷地面積	36,673.41m ²
構造規模	鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート 地上3階、一部4階、地下1階
延床面積	10,219.26m ²
総事業費	6,855,899千円
設計・監理	(株)桑田建築設計事務所
着工	平成4年3月 9日
完成	平成6年3月31日
開館	平成6年7月 3日

図書館

敷地面積	2,919m ²
最大収容冊数	500,000冊(開架、閉架)
職員数	10人(うち司書9人)

市民の学習拠点となるよう、図書のほかCD、DVDなどの視聴覚資料や雑誌も収集、開架は約15万冊、書庫約35万冊、全館の最大収容は約50万冊。高度情報化社会にふさわしい、図書館サービスの向上を図るとともに、市民に親しまれる図書館を目指しています。



一般開架



児童コーナー



カウンター

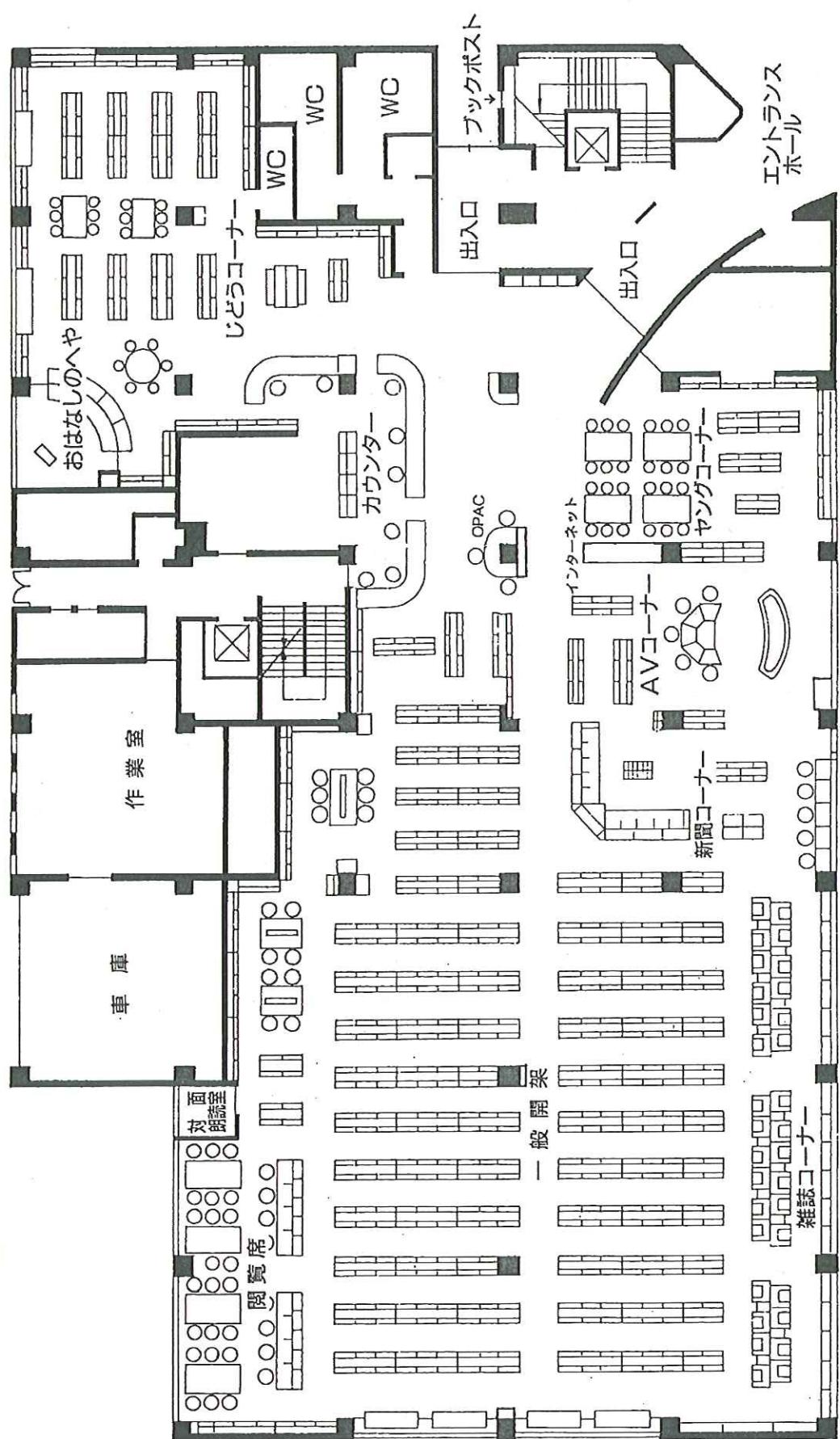


雑誌コーナー



インターネットコーナー

館内案内図



図書館の沿革

昭和25年(1950)	9月	県立図書館ひかり号(移動図書館)による図書の貸出開始
昭和55年(1980)	5月	県立図書館ひかり号、南山小学校・清水口自治会貸出開始
平成2年(1990)	4月	教育委員会に建設準備室を設ける 県から岡村和穂受入着任する
平成3年(1991)	4月	図書館資料及び公民館図書室資料の購入を準備室で開始する
	6月	講演会を開催する(29日) 講師 荒井督子 氏(県立中央図書館) 演題『子どもの心を育てる本』
平成4年(1992)	3月	建築工事が始まる 講演会を開催する(7日) 講師 細谷みどり 氏(千葉市みどり文庫) 演題『子どもたちに本を!お話を!豊かな心を!』
平成5年(1993)	10月	講演会を開催する(26日) 講師 後藤竜二 氏(児童文学作家) 演題『子どもたちへの応援歌』
	12月	図書館設置条例を定める
平成6年(1994)	3月	図書館管理運営規則を定める 建築工事が終わる
	5月	電算システムを導入する 連絡車を購入する
	6月	移動図書館車を購入する
	7月	図書館資料選定委員会発足 委員7名
	10月	移動図書館「さつき号」運行開始 ステーション13 積載冊数3000冊(4日) 図書館が開館する(7日)初代館長 岡村和穂
	12月	ビデオソフトの貸出を開始する
平成7年(1995)	5月	千葉県公共図書館協会総会並びに公共図書館 職員研修大会が白井町にて開催される(31日)
	7月	夏休み期間中研修室を学習室に解放開始する
	9月	職業体験(中学2年生)の受入を開始する
平成8年(1996)	3月	講演会を開催する(16日) 講師 水口 健 氏(児童文学者) 演題『子が感じ、絵本が感じ』
	4月	2代館長渡邊和代就任 市外への貸出が3割となり市外利用者の新規登録を中断する
	6月	連絡車業務委託を開始する(1日)
	7月	入館100万人達成セレモニーを開催する(17日)《491日目》
	10月	盲人用録音物等発受施設に指定される(7日)
平成9年(1997)	5月	中学校学校図書館指導員の研修を受け入れる

- 7月 児童文学講演会を開催する(5日)
 講師 長谷川博 氏(東邦大学助教授)
 演題『アホウドリふつかつ作戦』
- 11月 文学講演会を開催する(15日)
 講師 渡部潤一 氏(国立天文台広報普及室長)
 演題『話題の太陽系の仲間たち』
- 平成10年(1998) 4月 移動図書館「さつき」号サービスステーション9か所に変更になる
 6月 学校図書館担当者連絡会議を開催する
 11月 リサイクルブックフェアを開催する(20・21・22日)
- 平成11年(1999) 2月 講演会を開催する(27日)
 講師 赤木かん子 氏(児童文学研究家)
 演題『図書館のかしこい使い方』
 マタニティコンサートを開始する
 3月 第1回おはなしおはなしあフェアを開催する(28日)
 4月 3代館長飯村洋子就任
 センター図書室の開室日が週3日から週6日(火～日)開室となる
 移動図書館「さつき」号サービスステーション8か所に変更になる
 5月 電算機入替・蔵書点検のため休館(10～31日)
 図書館ホームページ開設(18日)
 9月 土・日曜日の研修室を学習室に解放開始
 夜間開館水曜日に加え金曜日の試行開始
 10月 開館5周年を迎える(7日)
 11月 11月3日文化の日を開館
 12月 第2回おはなしおはなしあフェアを開催する(12日)
- 平成12年(2000) 3月 講演会を開催する(4日)
 講師 川村 優 氏(文学博士)
 演題『伊能忠敬—歩き続けた人生—』
 4月 学校への団体貸出を学級単位ごとし、合わせて配達を開始する
 10月 「図書館広域利用についてのアンケート調査」を実施する(～11月)
 11月 第3回おはなしおはなしあフェアを開催する(26日)
 12月 リサイクルブックフェアを開催する(8・9・10日)
- 平成13年(2001) 3月 講演会を開催する(11日)
 講師 伊東明美 氏(翻訳者)
 演題『忘れられた人気童話収集作家ベヒュタインーグリムのかげでー』
 館内に利用者からの要望を受けるメッセージコーナーを設ける
 4月 夜間開館水曜日に加え金曜日も開始する
 視聴覚資料の予約を開始する
 館内にリサイクルコーナーを設ける
 6月 学校図書館担当者連絡会議を開催する
 7月 図書館協議会設置 委員5名を任命する
 インターネットによる所蔵情報の公開開始(10日)

- 市外貸出を再開する(隣接市町・図書館未設置)
- 8月 インターネットコーナー開設(1日)
- 12月 市立保育園への団体貸出の配達を開始する
- 平成14年(2002) 2月 第4回おはなしおはなしフェアを開催する(3日)
- 3月 講演会を開催する(9日)
講師 大石芳野 氏(写真家)
演題『こういう時代に私たちは一かがやいた瞳をもとめてー』
- 4月 4代館長田所利光就任
ブックスタートワークショップを開催する。(25日)
- 6月 藏書点検のため休館する。(25~28日)
図書館協議会で浦安市立中央図書館を視察する(11日)
- 9月 CD-ROM検索用パソコンの設置(3日)
- 10月 ブックスタートを開始する(22日)
中央公民館移転のため電算システムを廃止する(31日)
- 11月 白井高校生インターンシップを受入れる(19日~21日)
- 12月 中央公民館が旧保健センター跡地に移転、開館する(1日)
- 平成15年(2003) 3月 図書館講演会を開催する(2日)
講師 遠山あき氏(農民作家)
演題『風のうた 一房総の野に生きてー』
公民センターの電算システムを廃止する(31日)
- 4月 各センター、学校、施設への定期巡回を業務委託する(9日)
第5回おはなしおはなしフェアを開催する(27日)
- 5月 音訳協力者に委嘱状を交付する(9日)
ブルキナファソ絵画展を開催する(31日~7月18日)
- 6月 移動図書館「さつき号」、巡回終了する(10日)
藏書点検のため休館する(15~21日)
- 7月 移動図書館「さつき号」を日本ブルキナファソ友好協会へ贈呈する(10日)
図書館協議会委を任命する(16日)
- 9月 西白井複合センター、改修工事のため休館する(1日~30日)
研修室、平日も学習室として開放する(2日)
- 10月 読み聞かせ研修講座を開催する(3日、17日)
- 平成16年(2004) 3月 図書館講演会を開催する(7日)
講師 馬渡憲三郎 氏(詩人)
演題『金子みすず』の人と作品
- 4月 センター等図書室非常勤職員を図書館採用とする(1日)
夜間開館の試行を開始する(火曜日から土曜日の夜8時まで開館)
- 5月 音訳協力者養成講座を開催する(6日~7月15日まで6回)
藏書点検、電算システムの更新のため休館する(24日~6月10日)
- 6月 開館10周年記念 世界の絵本展を開催する(25日~7月28日)
インターネットによる予約を中学生以上に開始する。館内検索機含む(11日)
- 7月 図書館協議会で富里市立図書館を視察する(9日)

- 夏休み学生ボランティアを受け入れる(21日～8月1日)
- 9月 読み聞かせ研修講座を開催する(30日)
- 10月 ブックスタートボランティア講習会を開催する(8日、15日)
OPAC講座を開始する(16日)
ブックスタートボランティアが活動を開始する(22日)
携帯電話による検索・予約開始(29日)
- 11月 県教育功労賞(社会教育団体部門)受賞する(1日)
入館500万人達成(27日)
- 12月 第6回おはなしフェアを開催する(18日)
- 平成17年(2005) 1月 親子おはなし会を開催する(22日)
- 2月 親子で楽しむわらべうた講座を開催する(24日)
- 3月 音訳協力者養成講座を開催する(2日、9日 2回)
図書館講演会を開催する(12日)
講師 鈴木映理子 氏(大原幽学記念館学芸員)
演題『大原幽学の業績－幕末の農民指導者－』
- 4月 5代館長武藤雅行就任(1日)
夜間開館の試行を9月30日まで延長する(1日)
シルバー人材センターに夜間開館を委託する(1日)
図書館にBフレッツ光を導入する(1日)
インターネットを活用した貸出期間更新を開始する(1日)
アンデルセン生誕200年記念展示を行なう(4月23日～5月12日)
- 5月 研修室、学習室としての開放を9:00～17:00とする(18日)
- 6月 利用力カード再発行実費負担を開始する(50円、1日))
県外図書館からの借用資料の送料実費負担を開始する(国立国会図書館を除く)
蔵書点検のため休館する(19日～25日)
- 7月 音訳協力者養成講座を開催する(15日～8月5日まで4回)
図書館協議会委員7名を任命する(21日)
夏休み学生ボランティアを受け入れる(21日～8月9日)
- 9月 親子で楽しむわらべうた講座を開催する(22日)
- 10月 開館時間を変更する 火曜から土曜9:30～19:00 日曜9:30～17:00 (1日)
千葉県立図書館の横断検索に参加する(25日)
- 11月 広域利用についての市民アンケートを実施する(10日～12月9日)
- 12月 第7回おはなしフェアを開催する(10日)
冬休み学生ボランティアを受け入れる(24日～1月8日)
- 平成18年(2006) 1月 子どもの本の講座を開催する(27日)
- 2月 図書館講演会を開催する(25日)
講師 石井美樹子 氏(神奈川大学教授)
演題『ルネサンス時代のイギリス』
- 3月 ブックスタートボランティア講習会を開催する(9日)
- 4月 6代館長黒澤博史就任(1日)
研修室2(63席)を、火曜から日曜まで学習室として開放する(1日)

- 毎週水曜日開催の「おはなしあい」を14:30から15:30に変更する(5日)
- 5月 インターネットによる書庫及び作業室の在庫予約開始(16日)
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
西白井・白井駅前・富士・桜台の図書室(6日～9日)
図書館・中公及び公民の図書室(18日～24日)
- 7月 夏休み学生ボランティアを受け入れる(21日～8月)
- 8月 音訳協力者養成講座を開催する(4日～25日まで4回)
- 9月 大学生インターンシップを受け入れる(1日～15日)
親子で楽しむわらべうた講座を開催する(27日)
読み聞かせボランティア研修講座を開催する(27日)
ブックスタートボランティア交流会(28日)
- 11月 白井高校生インターンシップを受け入れる(14日～16日)
- 12月 第8回おはなしおはなしフェアを開催する(23日)
- 平成19年(2007) 1月 読み聞かせボランティア研修講座を開催する(18日)
3月 ブックスタートボランティア講習会を開催する(7日)
5月 音訳協力者養成講座を開催する(22日～6月12日まで4回)
6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
西白井・白井駅前・富士・桜台の図書室(5日～8日)
図書館・中公及び公民の図書室(19日～24日)
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する(12日)
- 9月 ブックスタートボランティア交流会(27日)
- 11月 白井高校生インターンシップを受け入れる(20日～22日)
ボランティアによる土曜日おはなし会を開始する(24日)
- 12月 第9回おはなしおはなしフェアを開催する(22日)
- 平成20年(2008) 3月 ブックスタートボランティア講習会を開催する(5日)
4月 公民センターの管理者が指定管理者となる(1日)
6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
西白井・白井駅前・富士・桜台・中公・公民の図書室(17日～20日)
図書館(24日～29日)
- 7月 ブックスタートボランティア交流会(4日)
ゆめ・仕事ぴったり体験(小学6年生)の受入を開始する
- 8月 教職員初任者研修「社会奉仕体験活動」を受け入れる(6日～7日)
- 9月 大学生インターンシップを受け入れる(2日～14日)
- 10月 音訳協力者養成講座を開催する(1日～24日まで4回)
- 11月 白井高校生インターンシップを受け入れる(18日～20日)
- 12月 第10回おはなしおはなしフェアを開催する(20日)
- 平成21年(2009) 2月 ブックスタートボランティア講習会を開催する(20日)
4月 7代館長秋本善久就任(1日)
白井駅前センターの管理者が指定管理者となる(1日)
「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受賞する(23日)
- 5月 蔵書点検、電算システムの更新のため休館する(1日～18日)

- 書名と返却日が入った貸出レシートを発行する(19日)
 インターネットからパスワードの新規発行を開始する(19日)
 パスワードの新規発行の対象を小学生以上とする(19日)
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する(14日)
 8月 大学生インターンシップを受け入れる(30日～9月19日)
 9月 ブックスタートボランティア交流会(30日)
 11月 白井高校生インターンシップを受け入れる(4日～6日、17日～19日)
 インフルエンザ警報発令のため集会行事を中止する(5日～3月末)
- 平成22年(2010) 1月 音訳協力者養成講座を開催する(29日、2月5日)
 2月 ブックスタートボランティア講習会を開催する(19日)
 3月 中央公民館が閉館となる(図書室は24日で閉室)
 4月 8代館長黒澤真澄就任(1日)
 西白井複合センター及び桜台センターの管理者が指定管理者となる(1日)
 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
 西白井・白井駅前・富士・公民・桜台の図書室(15日～18日)
 図書館は開架のみ蔵書点検実施(22日～25日)
- 7月 ブックスタートボランティア交流会(9日)
 8月 教職員初任者研修「社会奉仕体験活動」を受け入れる(3人、5日間)
 9月 ブックスタートボランティア交流会(28日)
 10月 白井高校生インターンシップを受け入れる(27、29日)
 11月 インターネットでの在架予約を館内閲覧資料以外の全資料とする(2日)
 12月 朗読の会「もえぎ」主催の大人のための朗読会を開始する(3日)
- 平成23年(2011) 2月 ブックスタートボランティア講習会を開催する(15日)
 3月 東日本大震災が発生(白井震度5強)したため16時で閉館(11日)
 電動書架の本の落下と消防設備故障のため12日間臨時休館する(12日～23日)
 安全確保と節電のためおはなしあい等の集会行事を中止する(12日～5月5日)
 開館時間を短縮して開館する 17時閉館(24日～5月5日)
 5月 通常開館を再開する(6日)
 ブックスタートボランティア交流会(24日)
 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室(公民を除く)を休館する
 西白井・白井駅前・富士・桜台の図書室(7日～9日)
 図書館は開架のみ蔵書点検実施(21日～24日)
- 7月 図書館協議会委員7名を任命する(12日)
 教職員研修「社会奉仕体験活動」を受け入れる(1人、3日間)
 8月 教職員研修「社会奉仕体験活動」を受け入れる(1人、2日間)
 中学生ライブラリアン講座を試行開催する(8人、2日間)
- 平成24年(2012) 2月 ブックスタートボランティア交流会(17日)
 5月 ブックスタートボランティア交流会(30日)
 6月 蔵書点検のため図書館を休館する。(19日～22日、開架のみ実施)
 11月 印旛明誠高校生インターンシップを受け入れる(27、28日)
- 平成25年(2013) 2月 ブックスタートボランティア交流会(26日)

- ボランティアによるおはなし会の見直しをおこない、土曜日おはなし会を終了する(23日)
- 3月 ブックスタート事業の見直しをおこない、絵本の配布を終了する(19日)
シルバー人材センターへの夜間開館委託を中止する(31日)
- 4月 夜間開館を職員および非常勤職員の運営体制にする(2日)
ブックスタート類似事業として、おすすめ絵本リスト冊子の配布を開始する(12日)
市内小中学校全校に読書推進補助教員が配置され、連絡会議を開催する(12日)
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
西白井・白井駅前・富士・桜台・公民の図書室(10日～12日)
図書館(18日～22日)
- 7月 鎌ヶ谷西高校生インターンシップを受け入れる(11、12日)
市内おはなしボランティア団体と図書館の共催で「なつやすみ
おはなしウィーク」を開催する(23日、26～29日)
教職員研修(フォローアップ研修Ⅱ)を1日受け入れる(31日、1人)
- 8月 教職員研修(フォローアップ研修Ⅰ)を1日受け入れる(2日、2人)
パスワードの新規発行対象者の年齢制限をなくす(20日)
市内おはなしボランティア団体と図書館の共催で「なつやすみ
おはなしウィーク」を開催する(27日、29～31日)
- 平成26年(2014)
- 1月 ブックスタートボランティア交流会(31日)
教職員研修(フォローアップ研修Ⅱ)を1日受け入れる(29日、2人)
図書館及びセンター図書室の全端末のOS入替作業を行う(14日～2月28日)
- 5月 電算システムの再リースを開始する(1日～平成27年4月30日まで1年間)
- 6月 蔵書点検のため図書館及び各センター図書室を休館する
西白井・白井駅前・富士・桜台・公民の図書室(11日～13日)
図書館は開架のみ実施(17日～20日)

利用案内

■ 開館時間

火曜日～土曜日	午前9時30分～午後7時
日曜日	午前9時30分～午後5時

■ 休館日

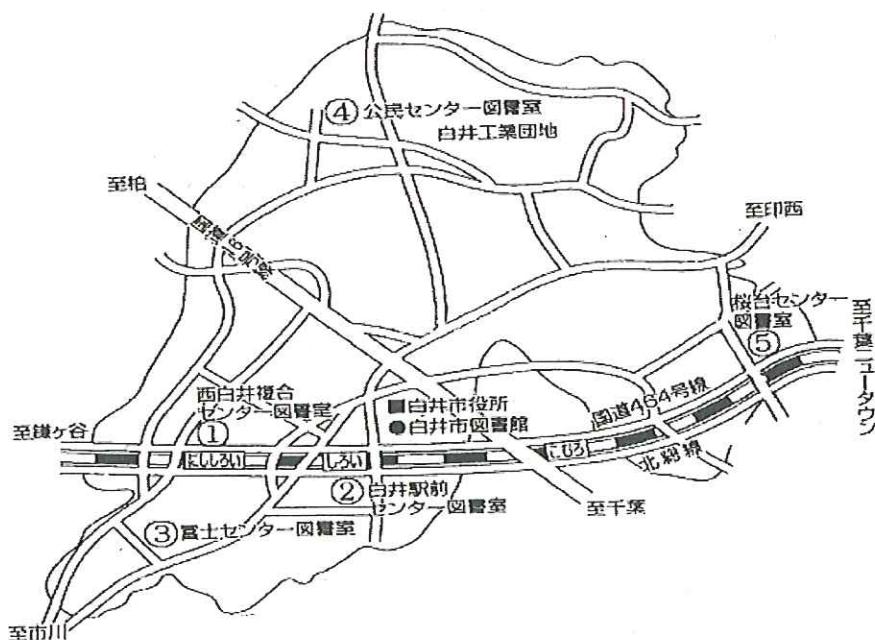
- ・月曜日
- ・祝日
- ・年末年始(12月28日～1月4日)
- ・館内整理日(毎月最終木曜日)
- ・特別整理期間(年1回 10日以内)

■ 貸出数・期間

- ・本(雑誌・紙芝居を含む) 10冊以内・3週間まで
- ・視聴覚資料(CD・ビデオ・カセット・DVD) 3点以内・1週間まで

■ 団体貸出

- ・1団体 300冊以内・3か月まで



各センター図書室

平成26年4月1日現在

	図書館	西白井複合センター	白井駅前センター	富士センター	公民センター	桜台センター
所在地	復1148-8	清水口 1-2-1	堀込 1-2-2	富士239-2	中98-17	桜台2-14
電話 (市外局番) 047	(492)1122	(492)1011	(497)1151	(446)1911	(492)5266	(491)7111
敷地面積	36,673	3,302	2,000	3,138	2,447	2,000
建物面積	10,219	2,409	1,598	1,467	1,082	1,584
図書室面積	2,919	107	68	69	36	95
職員数(人)	10	指定管理者	指定管理者	兼務 3	指定管理者	指定管理者
非常勤職員数 (人)	27			図書館から 派遣		
開館時間	午前9時30分 ～ 午後7時 (日曜午後5時)	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時	午前9時 ～ 午後5時
休館日	月曜日 祝日 館内整理日	月曜日 祝日	月曜日 祝日	月曜日 祝日	日曜日 祝日	月曜日 祝日

面積単位: m²

白井市立図書館協議会委員

平成25年7月 1日から

任期

平成27年6月30日まで

	氏名	役職
1	宮田 照子	池の上小学校校長
2	中澤 孝子	学校支援アドバイザー
3	田中 理代	公民館運営審議会委員
4	吉田 朝子	おはなしカレンダー代表
5	吉井 信行	会社員
6	高花 智美	一般公募
7	進藤 節子	一般公募

事務分掌一覧

職員10名(うち司書9名)

平成26年4月1日現在

館長 (1名)	奉仕係 資料係 庶務係 (9名)	1 図書館協議会に関すること 2 統計、調査及び広報に関すること 3 庶務に関すること 4 備品管理に関すること 5 関係機関との連絡調整に関すること 6 図書館の利用並びに資料の提供に関すること 7 読書団体との連絡及び協力並びに団体活動の促進に関すること 8 他の図書館、学校、図書室等との連携に関すること 9 読書案内及び調査研究の相談業務に関すること 10 集会及び行事の開催に関すること 11 蔵書構成並びに図書館資料の選択及び収集に関すること 12 図書館資料の整理及び保管に関すること 13 電算機の管理運用に関すること 14 資料の寄贈及び寄託に関すること
------------	---------------------------	---

平成26年度図書館費当初予算

単位:千円

節	科 目	26年度当初	25年度当初	比較額	主な内容
1	報酬	81	121	-40	・図書館協議会委員報酬
7	賃金	26,565	23,966	2,599	・臨時職員賃金
8	報償費	17	24	-7	・音訳ボランティア謝礼
9	旅費	68	51	17	・出張旅費、研修旅費
11	需用費 消耗品費 食糧費 印刷製本費 修繕料	5,159 4,839 9 221 90	4,385 4,108 12 175 90	774 731 -3 46 0	・図書整理用 ・新聞、雑誌 ・図書管理システム ・20周年記念事業用読書ノート
12	役務費 通信運搬費 手数料 保険料	136 131 0 5	288 128 154 6	-152 3 -154 -1	・インターネット回線使用料 ・ボランティア保険
13	委託料	10,884	8,111	2,773	・電算保守点検 ・図書マーク ・連絡車業務 ・AVマーク ・電動書架点検
14	使用料及び 賃借料	3,960	14,346	-10,386	・機器賃借 ・システム使用料 ・データベース使用
18	備品購入費	26,787	28,127	-1,340	・図書館資料購入
19	負担金補助 及び交付金	701	647	54	・県公共図書館協会負担金 ・日本図書館協会負担金 ・臨時職員保険料負担金
計		74,358	80,066	-5,708	

平成26年3月末現在 人口 62,493人

市の財政に占める図書館費

一般会計歳出(A)	17,994,451	
教育費(B)	3,149,736	(B/A) 17.5%
社会教育費(C)	561,615	(C/A) 3.1% (C/B) 17.8%
図書館費(D)	74,358	(D/A) 0.4% (D/B) 2.4%
資料費(E)	30,738	(E/A) 0.2% (E/B) 1.0%

※図書館費には、人件費、光熱水費などは含まれません。

平成26年度 図書館資料購入計画

	図書	視聴覚	特殊	備品費小計	データベース	逐次刊行物	その他小計	総合計
冊数(点数)	14,510	190	13	14,713	3	254	257	14,970
金額	25,857,000	879,000	50,350	26,786,350	472,776	3,477,330	3,950,106	30,736,456
(平均単価)	1,783円	4,626円	3,873円	1,821円	157,592円			

1. 図書

		一般書		青少年		児童書		合計	
		冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書館		11,100	19,980,000	300	390,000	750	1,275,000	12,150	21,645,000
センター 図書室	西白井	500	900,000			150	255,000	650	1,155,000
	白井駅前	500	900,000			80	136,000	580	1,036,000
	富士	500	900,000			70	119,000	570	1,019,000
	公民	50	90,000			10	17,000	60	107,000
	桜台	450	810,000			50	85,000	500	895,000
	小計	2,000	3,600,000			360	612,000	2,360	4,212,000
合計		13,100	23,580,000	300	390,000	1,110	1,887,000	14,510	25,857,000
(平均単価)			1,800		1,300		1,700		1,783

2. 視聴覚(AV)資料

	録音図書	CD	DVD	合計
点数	30	80	80	190
金額	63,000	248,000	568,000	879,000
(平均単価)	2,100	3,100	7,100	4,626

3. 特殊資料

	地図(住宅・都市・道路)	合計
冊数(巻数)	13	13
金額	46,620	50,350
(平均単価)	3,586	3,873

4. データベース

	データベース	合計
タイトル数	3	3
金額	472,776	472,776
(平均単価)	157,592	157,592

5. 逐次刊行物資料

	新聞	雑誌	新聞縮刷版	合計
点数	17	236	1	254
金額	664,584	2,740,746	72,000	3,477,330

平成26年度 主要事業計画

会議

No.	時 期	事 業 名	対 象	会 場	備 考
1		図書館協議会会議		研修室	年2回
2		学校図書館との連絡会議			

青少年・児童

1	4 月	子ども読書の日記念展示	幼児～一般	展示コーナー	4/23(水)～5/8(木) 「図書館発 読み聞かせにおすすめ！～たくさん読んで大きくなれ小学生編～」
2	通 年	おはなしかい	幼児・低学年	おはなしのへや	毎週水曜日
3	通 年	親子おはなし会	小学校未就学児とその保護者	おはなしのへや	毎月第4水曜日
4	8月・12月	プラネタリウム合同おはなし会	幼児～一般	プラネタリウム	
5	通 年	マタニティー・コンサート+α	妊娠・一般	プラネタリウム	年4回 健康課・プラネタリウムと連携
6	通 年	学校・保育園への配達貸出	市立保育園 小・中・高校		年27回
7	通 年	ブックスタート類似事業	4か月児・保護者	保健福祉センター	育児相談の際、健康課と連携
8	随 時	図書館ガイダンス	小学生	図書館	
9	随 時	職業体験・インターンシップ受け入れ	中学生・高校生	図書館	
10	随 時	ゆめ・仕事ぴったり体験受け入れ	小学6年生	図書館	

障がい者

1	随 時	録音図書の製作	視覚障がい者	作業室及び自宅	
2	随 時	対面朗読	視覚障がい者	対面朗読室及び自宅	
3	通 年	宅配・郵送サービス	障がい者		月1回(第2金曜日)
4	通 年	施設への団体貸出	高齢者福祉施設		月1回(第2木曜日)

全般

1	通 年	開館20周年記念事業		図書館	企画展示、リサイクルブックフェアなど
2	通 年	学習室の開放		研修室2	
3	通 年	リサイクルブック (除籍図書・雑誌のリサイクル)		リサイクルコーナーなど	
4	通 年	個人貸出(広域利用含)		図書館及び各センター図書室	
5	通 年	図書館資料の展示	一般	展示コーナー	
6	通 年	館内でのインターネット利用		インターネットコーナー	
7		祝日開館(土日が祝日に当たる場合及び一部祝日)及び臨時開館			5月3日、5月4日、11月3日 11月23日、12月28日、3月21日
8	年1回	特別館内整理(蔵書点検)		センター図書室	6月10日(火)～12日(木)
				図書館	6月17日(火)～20日(金)
9	随 時	なるほど行政講座	一般	図書館	

市民協働

1	7・8月	なつやすみおはなしウィーク	幼児～一般	おはなしのへや	市内3団体による (開館20周年記念事業)
2	年4回	大人のための朗読会	一般	研修室2・プラネタリウム	朗読の会「もえぎ」による

平成26年度 企画展示年間計画

	企画展示	特別展示
4月	大増税時代に備える 4月から消費税8%、税金や社会保険料の負担は 増すばかり…。家計の防衛術に関する本の特集	
5月		
6月	おめでとう東京駅 ～開業100周年～ 1914年(大正3年)に開業し100周年をむかえる 東京駅を記念して駅と鉄道に関する特集	
7月		
8月	戦争を語りつぐ ～特攻とは何だったのか～	
9月	太平洋戦争末期、日本陸海軍は自殺的な体当たり 戦法の攻撃を行った。隊員たちはどのように死を 受け入れたのか。特攻隊に焦点をあてた特集	
10月	20年間のベストリーダー ～図書館開館20周年記念～	
11月	図書館開館20周年を記念し1994年から 2014年までのベストリーダー特集	
12月	日本の伝統芸能 ～芸道～	・クリスマス・お正月
1月	茶道・華道・香道など、芸道に関する特集	
2月	はじめよう！健康生活	・バレンタインデー
3月	健康的な生活を送れるよう手軽に始められる 健康法の特集	

平成25年度 業務報告

◆奉仕係

《一般》

個人貸出数は全体的にここ数年減少傾向にあったが、今年度は前年度に比べ約12,800点増加し、貸出者数は約8,600人増加した。これは5月より、貸出し資料の期限更新(延長)を貸出数に追加したことによる増加と思われる。センター図書室の貸出数だけをみると、西白井と公民以外は前年度と比べて増加しており、全室合計でも約2,600点増えて、貸出者数は約3,100人増えている。

利用者の要望する資料の案内や参考調査などのいわゆるレンタルサービスに関しては、前年度より件数が増えており、一日に12件程度の問い合わせを案内カウンターや電話等で受けている。簡易な問い合わせも多いが、それだけ気軽に声をかけやすくなつたことの表れだと感じている。

また利用者の高齢化は依然として進んでおり、61歳以上が全体の4割に届く勢いである。一方有効利用者数(利用カードが有効期限内の利用者)は3月末現在22,244人で、前年度より約300人減少している。新規利用カードの登録者も159人で若干減っている。また前年度と比べて、図書館の延べ入館者数は約13,000人減少した。

資料の予約・リクエスト件数は今年度も約1,000件増加したが、伸び率は減少傾向にある。外部からのインターネット予約が一番多く全体の約7割に届いている。

今年度は企画展示を2ヶ月ごとの6回、臨時の特別展示を19回、追悼展示は11回行った。富士山の世界遺産登録や2020年東京オリンピック開催決定などホットな話題に事欠かなかつた年であったので、関連本を展示することにより、日頃直接手にとってご覧いただくことの少ない書庫の資料をたくさん提供できた。

障がい者サービスの宅配はその利用頻度から月1回としたが、176点貸出した。高齢者施設へは月一回巡回しており、今年度の貸出数は1,500点となった。

読書促進のため県立図書館の10冊文庫サービスを利用し白井の読書団体へ一年で10タイトルの本を提供了。

自習等のため研修室を186日開放し、2,675人の利用があった。前年度同様行事で利用することが多く、年度後半の開放日は減ったものの、利用人数は全体的には増加している。

今年度の図書館開館日数は前年度と同じ285日で、今回も利用者の利便性を図るため、年末の休館日12月28日を臨時開館した。

白井市民が市政に対する理解を深めるため行っている「白井なるほど行政講座」の一つである「図書館の賢い使い方」講座への要望があり、7月に開催した。書庫の見学やお話し会などを通して図書館の機能や現状を知つもらう良い機会となつた。

また今年度は利用者満足度調査のアンケートを8月下旬に行った。図書館に対する総合的な満足度は高かつたが、その中でもいろいろなご意見をいただいたので、これからの図書館運営に役立てていきたい。

市民協働として図書館の研修室を会場に朗読の会「もえぎ」による「大人のための朗読会」が4回開催され、前年度に比べ参加人数を152人と増やし、定着した行事となつてきている。

《児童・青少年》

平成25年度児童・青少年サービスの主要5事業は下記のとおりであった。

1. 市内公立保育園・小・中・高校との連携

市内小中学校全校に読書推進補助教員が配置されたことで各校からの要望が増え、貸出数は対前年に比べ 8,596 冊増加して 49,046 冊に達した。また意見交換のため、図書館からも教育委員会主催の図書主任会に4回出席した。

職場体験として、市内小学6年生が対象のゆめ仕事ぴったり体験は4校13人、市内中学2年生が対象の職業体験は4校15人、鎌ヶ谷西高校から初めてインターンシップ2名を受入れした。

公共施設の見学と図書館利用を中心とした図書館ガイダンスは前年度より減少し、3校3学年128人の参加となった。学校での時間の確保が難しかったためと考えられる。

2. マタニティ・コンサート+α(健康課・プラネタリウムとの連携事業)

市内在住の妊婦とその家族を対象に、プラネタリウムで実施した。今年度より内容を変更し、約2時間のうち前半を医師講話、後半を星の誕生にまつわる投映と司書による絵本の読み聞かせを行ったところ、年4回62人と参加者が増加した。

3. ブックスタート類似事業(健康課との連携事業)

絵本を通じて親子の触れ合いを深めてもらおうと平成14年10月に開始したブックスタートは平成24年度で10年を迎え、事業の見直しを図った。今年度からは対象者への絵本の配布を終了し、代わりに乳幼児向けおすすめ絵本を紹介した「はじめてであうえほん」リストを作成・配布することとした。

地域全体での子育て支援活動や市民協働の観点から、引き続きボランティアの協力により絵本の読み聞かせを行い、これまでどおりブックスタートの主旨を伝えていくことで事業を継続していく。

4. おはなし会

ひとりでおはなし会が聞ける子を対象としたおはなし会は絵本の読み聞かせを行ない、年49回開催し148人の参加があった。市内在住未就学児とその保護者を対象とした親子おはなし会はわらべうたと乳幼児絵本の読み聞かせを行ない、年12回開催し52組134人の参加があり概ね好評であったが、どちらのおはなし会も昨年度からは参加者が減少している。これは子どもの減少や生活時間の多様化などによるものと考えている。

プラネタリウムと連携して夏・冬にプラネタリウム投映中におはなし会を開催しているが、昨年度から回数を増やし、全4回371人の参加があり好評であった。

また、市民協働事業として行っているボランティアによる土曜おはなし会を平成25年2月で終了し、25年度からはボランティア4団体と図書館が「なつやすみおはなしウィーク」を開催した。夏休み期間(7月・8月末)にそれぞれ5日間連続で行ない、開始時間を11時に設定したことで10回119人と多くの参加があった。

5. 子ども読書の日記念展示

4月23日の「子ども読書の日」は、毎年テーマを決めて児童コーナーで推薦図書の展示を行い、併せて展示図書のリストを作成・配布している。平成25年度は「たくさん読んで大きくなあれ」と題して読み聞かせに向く0歳～3歳向けの絵本を集めた。

◆資料係

一般書購入については、利用が増えている年配の方へのサービスを充実させるため、大活字本の購入のほか、活字のポイント数が大きく読みやすい版への買い替えを積極的に行なった。

児童書購入については、調べものの図鑑の古いものを買い換え、学校からの要望に応えられるように、人気のある資料を複本購入した。

逐次刊行物購入については、休・廃刊や高額付録のブームが落ち着く傾向にある。

蔵書管理については、新刊図書をカウンター前に展示・紹介するコーナーが定着し、来館後すぐに目をとめる利用者が増えている。図書等の盗難は一時期よりも大幅に減少しているが、所在不明資料が微増してきており、引き続き工夫が必要だと感じている。

書庫は保管場所に限りがあることから、保存期間の過ぎたものや汚破損資料を除籍した。また、書庫の棚を分類ごとに見直し、できるだけ保管場所をつくるよう努めた。除籍した資料の一部は、リサイクルにまわし、図書館及びセンター図書室で利用者に提供した。

今後も資料の不正持ち出し対策を行うとともに、棚の入れ替え作業を行い、新鮮で魅力ある書架構成を目指して行きたい。

◆電算係

図書館では平成6年の開館時に電算システムを導入して以来、効率的・効果的な蔵書管理および利用者サービスを提供している。

また、インターネットを利用して、図書館ホームページで所蔵状況の公開や利用案内・行事案内・お知らせなどの情報発信を行なっている。

利用者からのアクセスについては、ホームページ上から資料検索や予約のほか貸出期間の延長も行なうことができるため、インターネットを利用した予約数・予約率も増加しており、システムを利用した一定の利便性を図ることができるものと考える。

システムについては、時代や利用者のニーズだけではなく、地域性や運用経費も考慮しながら調査・研究・協議を行い、運用の維持管理や見直し・更新を行なっている。

平成25年度はシステムで使用しているOSのサポート期間終了前に、図書館およびセンター図書室の全端末機器のアップグレード作業を行なった。

今後の予定として、現行のシステム稼働が終了する平成26年度は、サーバ・端末機器のメーカー保証がある1年間のみ再リースを行い、平成27年度には新システムを導入する予定である。

図書館サービス指標

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
入館者数	320,419人	318,368人	311,673人	314,944人	301,645人
貸出冊数 (団体含む)	579,397冊 (615,879冊)	560,664冊 (601,884冊)	544,059冊 (592,765冊)	528,877冊 (583,073冊)	541,639冊 (602,446冊)
市民一人あたりの貸出冊数 (貸出冊数／人口)冊 (団体含む)	9.6冊 (10.2冊)	9.1冊 (9.8冊)	8.8冊 (9.6冊)	8.5冊 (9.4冊)	8.7冊 (9.6冊)
登録者数	24,791人	25,382人	23,183人	22,526人	22,244人
市民のみの登録率 (登録者数／人口)%	35.9%	36.4%	32.8%	31.8%	31.5%
資料購入費	29,999,967円	28,266,491円	30,141,451円	28,136,925円	28,125,680円
市民一人あたりの資料費 (資料購入費／人口)円	497.2円	458.2円	486.9円	451.0円	450.1円
蔵書冊数	507,076冊	518,656冊	531,701冊	539,168冊	540,325冊
市民一人あたりの蔵書冊数 (蔵書冊数／人口)冊	8.4冊	8.4冊	8.6冊	8.6冊	8.6冊
予約点数	59,349点	68,609点	76,775点	84,247点	85,284点
市民一人あたりの予約点数 (予約点数／人口)点	1.0点	1.1点	1.2点	1.4点	1.4点
蔵書回転率 (貸出冊数／蔵書冊数)冊	1.2冊	1.2冊	1.1冊	1.1冊	1.1冊
蔵書新鮮度 (購入冊数／蔵書冊数)%	3.4%	3.2%	3.3%	3.0%	2.9%
行政効果 (資料購入費／購入冊数× 貸出冊数－総経費)円	922,286,377円	855,656,385円	851,133,137円	936,990,006円	915,910,728円
貸出コスト (総経費／貸出冊数)円	266.8円	258.8円	268.4円	268.3円	268.2円

(参考)	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	60,334	61,692	61,899	62,386	62,493
白井市人口	164,676,273	155,766,757	159,088,480	156,449,061	161,553,561
総経費(図書館費+人件費)	90,560,273	81,650,757	84,973,480	82,262,061	80,823,561
図書館費	74,116,000	74,116,000	74,115,000	74,187,000	80,730,000
人件費					

平成25年度 図書館資料購入実績

	図書	視聴覚	特殊	備品費小計	データベース	逐次刊行物	その他小計	総合計
冊数(点数)	15,513	200	13	15,726	3	259	262	15,988
金額	27,221,706	857,354	46,620	28,125,680	459,648	3,257,533	3,717,181	31,842,861
(平均単価)	1,755円	4,287円	3,586円	1,788円	153,216円			

1. 図書

		一般書		青少年		児童書		合計	
		冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書館		10,797	19,955,955	372	486,315	832	1,371,699	12,001	21,813,969
センター 図書室	西白井	879	1,070,820			181	254,518	1,060	1,325,338
	白井駅前	873	1,005,566			137	187,337	1,010	1,192,903
	富士	740	787,815			112	150,887	852	938,702
	公民	18	27,476			5	15,750	23	43,226
	桜台	527	574,413			40	45,240	567	619,653
	小計	3,037	3,466,090			475	653,732	3,512	4,119,822
合計		13,834	23,422,045	372	486,315	1,307	2,025,431	15,513	27,225,706
(平均単価)			1,693		1,307		1,550		1,755

2. 視聴覚(AV)資料

	録音図書	CD	DVD	合計
点数	50	69	81	200
金額	95,334	196,361	565,659	857,354
(平均単価)	1,907	2,846	6,983	4,287

3. 特殊資料

	地図(住宅・都市・道路)	合計
冊数(巻数)	13	13
金額	46,620	46,620
(平均単価)	3,586	3,586

4. データベース

	データベース	合計
タイトル数	3	3
金額	459,648	459,648
(平均単価)	153,216	153,216

5. 逐次刊行物資料

	新聞	雑誌	新聞縮刷版	合計
点数	17	241	1	259
金額	644,522	2,459,096	153,915	3,257,533

平成25年度 主要事業報告

会議

No.	時 期	事 業 名	対 象	会 場	備 考
1		図書館協議会会議		研修室	4月25日(木) 7月10日(水) 2月28日(金)
2	4 月	学校図書館との連絡会議		白井中学校 他	年4回 4月12日(金)7月12日(金) 10月25日(金)1月22日(水)

青少年・児童

1	4 月	子ども読書の日記念展示	幼児～一般	児童展示コーナー	4月23日(火)～5月8日(水) 「たくさん読んで 大きくなあれ」
2	通 年	おはなしかい	幼児・低学年	おはなしのへや	毎週水曜日49回 148人
3	通 年	親子おはなし会	小学校未就学児 とその保護者	おはなしのへや	毎月第4水曜日 12回52組134人
4	8月・12月	プラネタリウム合同おはなし会	幼児～一般	プラネタリウム	8月7日(水)89人 12月15日(日) 282人
5	通 年	マタニティー・コンサート+α	妊婦・一般	プラネタリウム	年4回 62人
6	通 年	学校・保育園への配達貸出	市立保育園 小・中・高校		市立保育園 4,002冊 小学校 43,404冊 中学校 1,640冊 高校 0冊 合計 49,046冊
7	通 年	ブックスタート類似事業	4か月児・保護者	保健福祉センター	育児相談の際、健康課と連携 24回 467人
8	随 時	図書館ガイダンス	小学生		3校 128人
9	随 時	職業体験受け入れ	中学生・高校生	図書館	4校 15人
10	随 時	ゆめ・仕事ぴったり体験受け入れ	小学6年生	図書館	4校 13人
11	随 時	インターンシップ	高校生	図書館	鎌ヶ谷西高校 7月11日(木)12日(金)1校 2人

障がい者

1	通 年	録音図書の製作	視覚障がい者		希望者なし
2	随 時	対面朗読	視覚障がい者	対面朗読室	希望者なし
3	随 時	宅配・郵送サービス	障がい者		宅配 12回 176点
4	随 時	施設への団体貸出	高齢者福祉施設	2施設	1,500冊

全般

1	通 年	学習室の開放		研修室2	186日 2,675人
2	通 年	リサイクルブック (除籍図書・雑誌のリサイクル)		リサイクルコーナーなど	図書9,528冊 雑誌3,722冊
3	通 年	個人貸出(広域利用含)		図書館及び 各センター図書室	利用者数 172,726人 (市内:147,404人 市外:25,322人) 貸出点数 541,639点 (市内:465,452点 市外:76,187点)
4	通 年	図書館資料の展示	一般	展示コーナー	企画展示6回 追悼11回・特別展示19回
5	通 年	館内でのインターネット利用		インターネットコーナー	4,557人
6		祝日開館(土日が祝日に当たる場合及び一部祝日)及び臨時開館			5月4日、5月5日、11月3日 11月23日、12月28日
7	年1回	特別館内整理(蔵書点検)		各センター図書室	6月11日(火)～13日(木)
7				図書館	6月18日(火)～22日(土)
8	随 時	なるほど行政講座	一般	図書館	7月2日(火) 19人

市民協働

1	随時	なつやすみおはなしウィーク	幼児～一般	おはなしのへや	8回 119人
2	随時	大人のための朗読会	一般	研修室2	4回 152人 6月7日(金),9月6日(金),12月6日(金),3月7日(金)

平成25年度 企画展示年間報告

	企画展示	特別展示	
		臨時	追悼
4月	素適な自分へ改造計画 アンチエイジング! 中高年向けの本の特集	・村上春樹を読む	
5月		・雨の日を楽しむ	
6月	ヴェルディ&ワーグナー ～生誕200年～ 1813年に生まれた偉大な作曲家、 ヴェルディとワーグナーの特集	・新緑の中を歩こう	なだ いなだ
7月		・祝富士山世界遺産登録	
8月	戦争を語りつぐ ～女たちの戦争～	・上手に暑さ対策	高橋 たか子
9月	戦時中から戦後の混乱の中、 女性たちはどう生きたのでしょうか 女性の戦争体験記を中心とした特集	・くらしの中の民具 (郷土資料館タイアップ)	山崎 豊子
10月	玩具の歴史	・敬老の日読書のすすめ	トム・クランシー
11月	ファミコン発売30周年を記念し 懐かしの玩具に関する特集	・お月見とお彼岸	連城 三紀彦
12月	日本の伝統芸能 ～演芸～	・2020年夏季オリンピック ～パラリンピック東京開催決定～	辻井 喬
1月	講談・落語・浪曲など 後世に残したい芸能に関する特集	・浮世絵(郷土資料館タイアップ)	コリン・ウィルソン
2月	大増税時代に備える	・クリスマス・お正月料理	小林 カツ代
3月	4月から消費税8%、税金や社会保険 料の負担は増すばかり… 家計の防衛術に関する特集	・午年	坂東 真砂子
		・和食～日本人の伝統的な食文化～	山本 兼一
		・ロコモティブシンドローム (健康課タイアップ)	
		・ソチ冬季オリンピック、パラリンピック	
		・バレンタインデー	
		・春だ！桜を見に行こう	
		・春眠暎を覚えず	安西 水丸

蔵書統計

平成26年3月31日現在

分類	総記	哲学	歴史	社会	自然	技術	産業	芸術	言語	文学	紙芝居	絵本	その他	合計
図書館	15,860	17,110	44,776	72,286	38,488	34,074	18,553	38,362	8,563	141,747	1,538	24,288	1,990	457,635
割合	3.47%	3.74%	9.78%	15.80%	8.41%	7.45%	4.05%	8.38%	1.87%	30.97%	0.34%	5.31%	0.43%	100.00%
西白井	405	617	1,732	1,514	1,496	1,981	614	1,555	377	9,337	113	2,063	48	21,852
駅前	381	375	1,350	1,142	1,465	1,685	561	1,192	314	7,725	162	2,328	47	18,727
富士	269	405	1,181	1,195	1,485	1,521	466	1,025	243	8,121	103	2,100	50	18,164
公民	104	102	386	501	522	737	174	294	82	1,579	0	643	46	5,170
桜台	319	476	1,325	1,648	1,374	1,918	457	1,512	401	7,338	112	1,849	48	18,777
小計	1,478	1,975	5,974	6,000	6,342	7,842	2,272	5,578	1,417	34,100	490	8,983	239	82,690
割合	1.79%	2.39%	7.22%	7.26%	7.67%	9.48%	2.75%	6.75%	1.71%	41.24%	0.59%	10.86%	0.29%	100.00%
合計	17,338	19,085	50,750	78,286	44,830	41,916	20,825	43,940	9,980	175,847	2,028	33,271	2,229	540,325
割合	3.21%	3.53%	9.39%	14.49%	8.30%	7.76%	3.85%	8.13%	1.85%	32.54%	0.38%	6.16%	0.41%	100.00%

視聴覚資料

ビデオ	3,002	L D	238
C D	11,697	カセット	1,084
DVD	1,495	マイクロフィルム	2,965
合計			20,481

平成25年度利用状況(年次)

平成26年3月31日現在

	開館 日数	貸出点数					
		個人	学校	団体	関連機関	相互協力	合計
4月	24	40,652	11,750	345	735	197	53,679
5月	23	44,098	1,496	317	856	252	47,019
6月	21	46,538	1,834	99	601	212	49,284
7月	25	51,197	8,123	402	806	195	60,723
8月	27	56,681	1,374	124	713	267	59,159
9月	24	44,868	4,422	344	891	224	50,749
10月	26	44,343	3,249	263	486	265	48,606
11月	24	43,541	8,435	239	487	204	52,906
12月	23	42,519	3,275	165	448	180	46,587
1月	22	43,104	4,160	115	902	242	48,523
2月	22	40,140	872	350	603	220	42,185
3月	24	43,958	56	202	1,331	223	45,770
合計	285	541,639	49,046	2,965	8,859	2,681	605,190
月平均	24	45,137	4,087	247	738	223	50,433

	開館 日数	貸出者数					
		個人	学校	団体	関連機関	相互協力	合計
4月	24	12,821	240	18	348	74	13,501
5月	23	14,256	44	16	357	99	14,772
6月	21	14,781	63	16	321	84	15,265
7月	25	16,047	172	16	316	81	16,632
8月	27	17,733	35	17	394	99	18,278
9月	24	14,545	110	17	380	88	15,140
10月	26	14,455	81	19	341	101	14,997
11月	24	14,006	180	19	330	80	14,615
12月	23	13,385	96	6	271	77	13,835
1月	22	13,627	90	9	323	89	14,138
2月	22	12,832	34	18	324	77	13,285
3月	24	14,238	4	8	412	83	14,745
合計	285	172,726	1,149	179	4,117	1,032	179,203
月平均	24	14,394	96	15	343	86	14,934

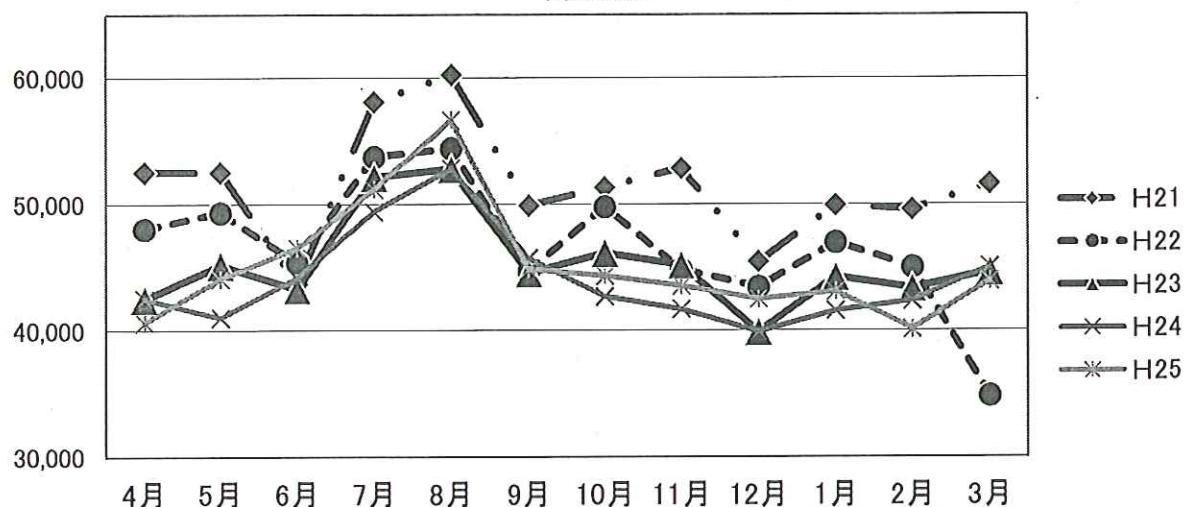
※6月 蔵書点検のため図書館は5日間休館し、センター図書室は3日間休室した。

個人利用状況(平成21～25年度)

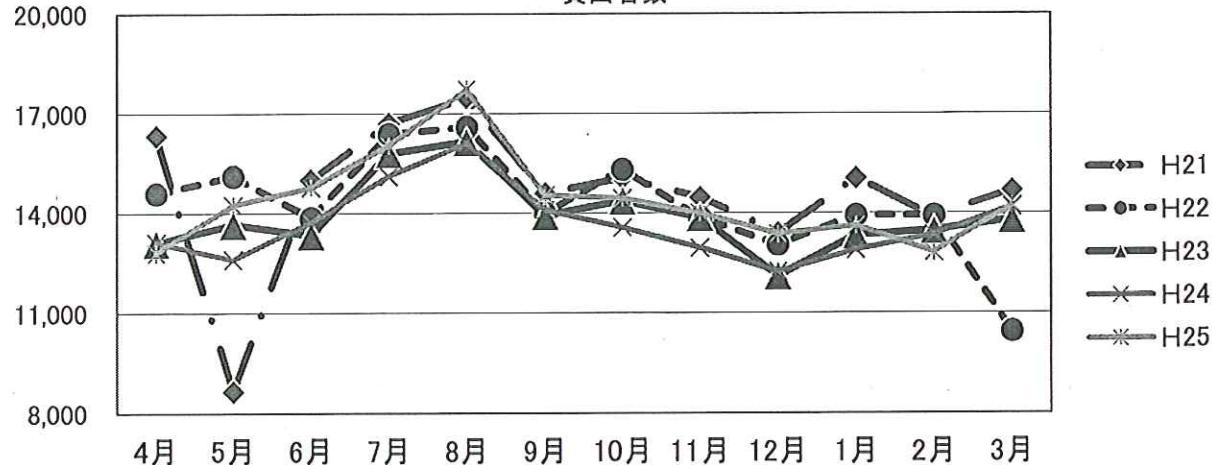
平成26年3月31日現在

年 (開館日数)	入館者数 (人)	登録者数 (個人)	貸出数(冊・点)			貸出者数(人)			返却数 (冊・点)	予約数 (件)
			図書館	センター図書室	合計	図書館	センター図書室	合計		
H21	277	320,419	2,457	411,816	167,581	579,397	117,599	57,809	175,408	579,649
H22	276	318,363	2,319	389,075	171,589	560,664	111,845	59,322	171,167	565,438
H23	286	311,673	2,097	370,591	173,468	544,059	106,333	60,726	167,059	541,861
H24	285	314,944	2,036	359,081	169,796	528,877	103,214	60,877	164,091	528,827
H25	285	301,645	1,909	369,271	172,368	541,639	108,747	63,979	172,726	505,574
H24年度 月平均	24	25,137	159	30,773	14,364	44,073	9,062	5,332	14,394	42,131
市民一人当たり		4.8回	3.1%			8.7点			2.8回	8.1点
										1.4件

貸出冊数



貸出者数

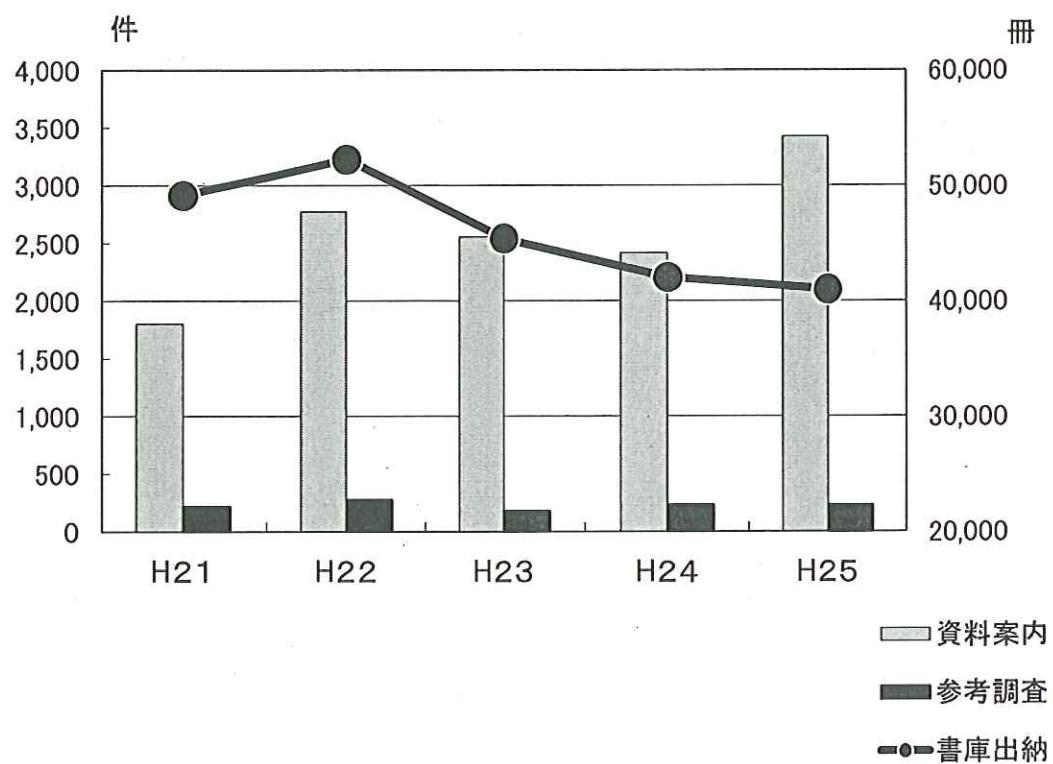


※H21年5月(蔵書点検と電算システムの更新)
※H23年3月(地震のため12日間臨時休館)

レファレンス等利用状況(平成21~25年度)

平成26年3月31日現在

	資料案内	参考調査	書庫出納	館内利用	複写件数	複写枚数
H21	1,803	218	49,168	10,751	2,052	9,067
H22	2,777	275	52,288	10,927	2,046	8,343
H23	2,556	178	45,446	9,260	1,607	6,830
H24	2,416	231	42,073	8,464	1,578	6,348
H25	3,425	228	41,025	6,990	1,382	6,251

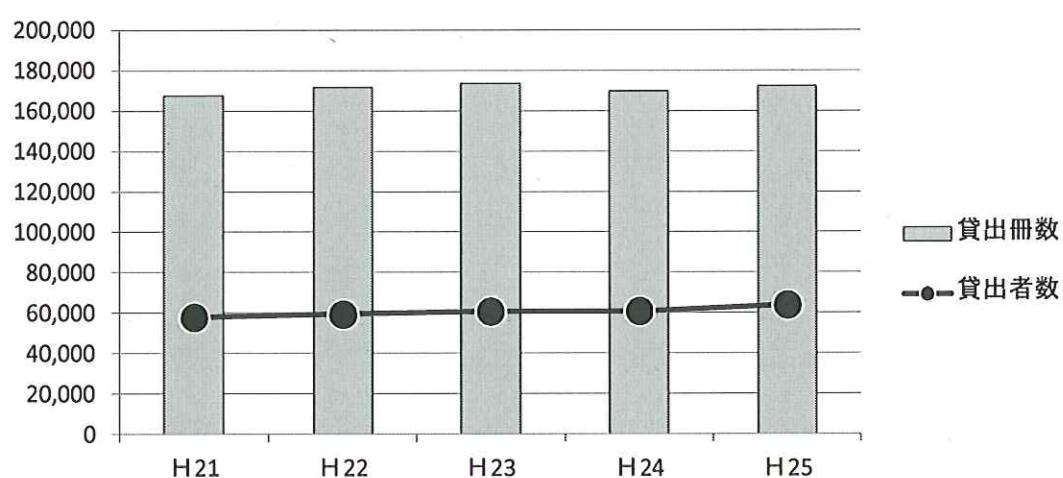


各センター図書室利用状況(平成21～25年度)

平成26年3月31日現在

		中公	西白井	白井駅前	富士	公民	桜台	合計
貸出冊数	H21	232	75,588	35,966	26,229	1,087	28,479	167,581
	H22	—	75,588	38,349	27,608	1,016	29,028	171,589
	H23	—	76,919	39,122	29,727	953	26,747	173,468
	H24	—	73,917	41,094	28,011	915	25,859	169,796
	H25	—	72,574	42,783	29,500	832	26,679	172,368
貸出者数	H21	93	26,363	12,922	8,356	346	9,729	57,809
	H22	—	26,639	13,869	8,566	337	9,911	59,322
	H23	—	27,279	14,372	9,140	322	9,613	60,726
	H24	—	27,082	15,296	8,739	333	9,427	60,877
	H25	—	27,777	16,722	9,439	278	9,763	63,979
開館日	H21	273	285	285	285	279	285	
	H22	—	292	294	293	288	291	
	H23	—	293	296	293	295	296	
	H24	—	297	299	297	293	299	
	H25	—	296	297	296	291	297	

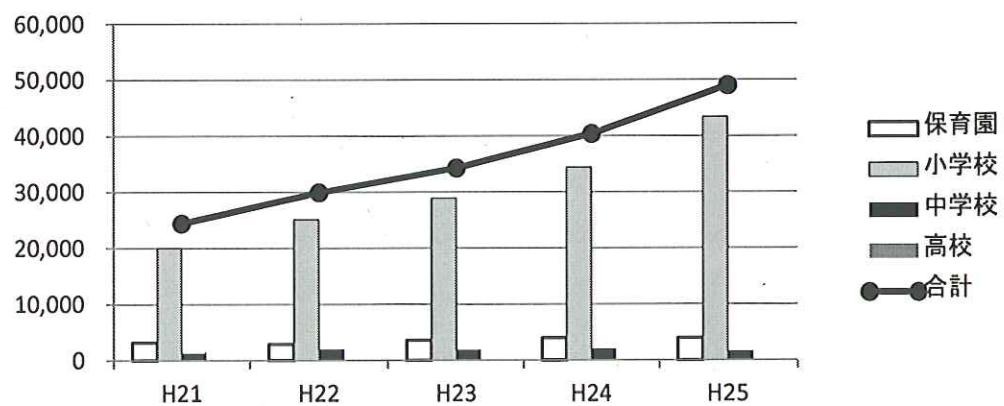
※平成22年3月中央公民館閉館



学校別貸出冊数統計(平成21～25年度)

平成26年3月31日現在

		H21	H22	H23	H24	H25
保育園	南山	990	1,042	1,053	1,054	1,028
	清水口	1,636	1,501	2,056	2,043	2,144
	桜台	340	250	475	900	830
	はなぶさ	210	70	0	0	0
小学校	第一	2,340	2,005	2,704	3,085	3,333
	第二	0	202	1,552	1,605	3,346
	第三	3,344	3,526	4,151	6,568	6,159
	大山口	4,492	4,738	4,921	5,935	6,698
	清水口	3,101	2,954	3,235	4,922	5,055
	南山	3,472	5,226	4,474	3,307	5,991
	七次台	1,208	2,383	3,743	4,687	7,066
	池の上	1,519	2,088	2,185	1,984	3,181
	桜台	515	2,009	1,921	2,324	2,575
中学校	白井	207	269	199	160	90
	大山口	130	172	332	589	401
	南山	389	568	471	327	481
	七次台	350	554	741	882	252
	桜台	219	430	127	78	416
高校	白井	0	13	0	0	0
	その他	-	-	-	350	-
総計	保育園	3,176	2,863	3,584	3,997	4,002
	小学校	19,991	25,131	28,886	34,417	43,404
	中学校	1,295	1,993	1,870	2,036	1,640
	高校	0	13	0	0	0
	その他	-	-	-	350	-
	合計	24,462	30,000	34,340	40,450	49,046

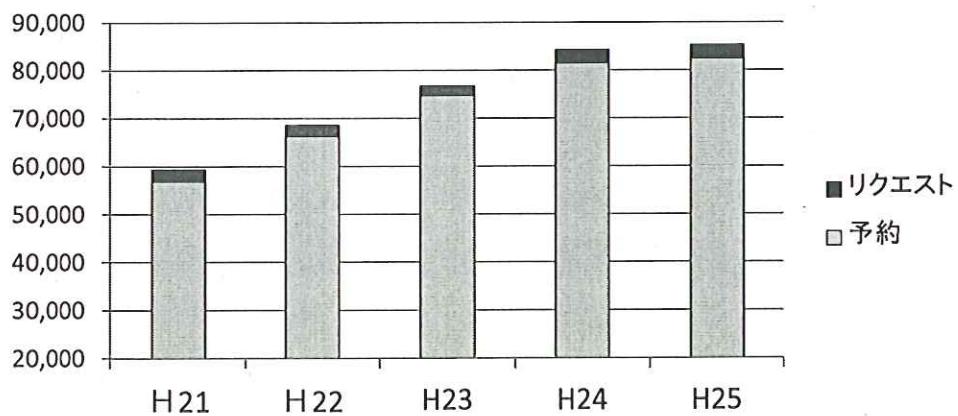


予約・リクエスト統計(平成21～25年度)

平成26年3月31日現在

		H21	H22	H23	H24	H25
予約	カウンター	20,430	19,809	18,306	18,720	18,439
	館内OPAC	2,369	2,994	3,554	3,610	3,355
	館外OPAC	32,750	41,580	50,506	57,321	59,685
	携帯OPAC	1,330	1,888	2,393	1,878	961
	小計	56,879	66,271	74,759	81,529	82,440
リクエスト	購入	971	903	985	1,268	1,573
	相互協力	1,458	1,372	985	1,409	1,186
	他館紹介	0	0	0	0	4
	断り	41	63	46	41	81
	小計	2,470	2,338	2,016	2,718	2,844
合 計		59,349	68,609	76,775	84,247	85,284

パスワード	OPAC	492	490	485	395	362
	市内	291	159	122	135	109
	在勤	7	9	4	3	5
	在学	3	2	0	0	0
合 計		793	660	611	533	476



平成25年度除籍資料統計

<資料別統計>

	図書	逐次刊行物	視聴覚資料	合計
1. 亡失	231冊	28冊	89点	348点
2. 毀損	5,479冊	3冊	39点	5,521点
3. 不用	9,528冊	3,722冊	0点	13,250点
4. その他	冊	冊	1点	1点
合計	15,238冊	3,753冊	129点	19,120点

<年度別統計>

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
図書	10,041冊	5,663冊	5,285冊	9,138冊	15,238冊
逐次刊行物	4,747冊	4,206冊	3,598冊	3,841冊	3,753冊
視聴覚資料	173点	310点	183点	83点	129点
合計	14,961冊	10,179冊	9,066冊	13,062冊	19,120冊

※視聴覚:CD、ビデオ、カセット、DVD

※逐次刊行物:雑誌

平成25年度リサイクル統計

<年度別統計>

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
団体	2,830冊	1,394冊	495冊	682冊	97冊
一般	6,833冊	5,806冊	6,080冊	8,790冊	13,153冊
合計	9,663冊	7,200冊	6,575冊	9,472冊	13,250冊

<団体別統計>図書のみ

施設	0冊
セット貸出	97冊
合計	97冊

※施設:菊華園、ケアホーム白井

※セット貸出:市立保育園、小学校、中学校

平成25年度蔵書点検結果

2012年6月23日～2013年6月22日

	図書	逐次刊行物	視聴覚資料	合計
1. 蔵書冊数	541,175冊	19,438冊	17,408点	578,021冊
2. 不明冊数	323冊	18冊	57点	398冊
3. 不明率	0.06%	0.09%	0.33%	0.07%

平成25年度新聞一覧

	紙名(購入)	刊行		紙名(寄贈)	刊行	
1	朝日小学生新聞	日刊		1 赤旗	日刊	
2	朝日新聞	日刊	朝・夕	2 赤旗日曜版	週刊	
3	官報	週刊		3 月刊千葉ニュータウン	月刊	
4	産経新聞	日刊		4 高校生新聞	月刊	
5	Japan Times /International New York Times	日刊		5 公明新聞	日刊	
6	スポーツニッポン	日刊		6 社会新報	週刊	
7	千葉日報	日刊		7 プレス民主	月2回	
8	東京新聞	日刊	朝・夕	8 北総ライフスポット	月刊	
9	図書新聞	週刊	土			
10	日刊工業新聞	日刊	土・日休刊			
11	日経産業新聞	日刊	土・日・祝休刊			
12	日経流通新聞	週3回	月・水・金 発行			
13	日本経済新聞	日刊	朝・夕			
14	日本農業新聞	日刊				
15	毎日小学生新聞	日刊				
16	毎日新聞	日刊	朝・夕			
17	読売新聞	日刊	朝・夕			

平成25年度縮刷版所蔵一覧

	紙名	刊行	冊数	所蔵
1	朝日新聞	月刊	228	1992年(平成4年)1月号～2010年(平成22年)12月号
2	日本経済新聞	月刊	158	1994年(平成6年)1月号～2005年(平成17年)3月号 2011年(平成23年)1月号～2012年(平成24年)12月号
3	毎日新聞	月刊	122	1994年(平成6年)1月号～2004年(平成16年)2月号
4	読売新聞	月刊	245	1994年(平成6年)1月号～2014年(平成26年)3月号

平成25年度新聞マイクロフィルム所蔵一覧

	紙名	巻数	所蔵
1	朝日新聞地方版(千葉)	132	1953年(昭和28年)1月～2005年(平成17年)12月
2	千葉日報	534	1957年(昭和32年)1月～2008年(平成20年)12月
3	毎日新聞	1979	1872年(明治5年)2月～2008年(平成20年)12月
4	毎日新聞地方版(千葉)	126	1927年(昭和2年)1月～2005年(平成17年)12月
5	読売新聞地方版(千葉)	194	1933年(昭和8年)5月～2005年(平成17年)12月

平成25年度データベース所蔵一覧

	タイトル
1	朝日新聞 (蔵蔵 II ビジュアル)
2	官報情報検索サービス(官報記事索引)
3	毎日新聞 (毎日Newsパック)

平成25年度雑誌一覧

ア行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
愛犬の友	○					
AERA	○					
アサヒカメラ	○					
an an	○					
安心				○		
いきいき	○					
一枚の絵	○					
田舎暮らしの本	○					
English Journal	○					
with	○					
VERY	○					
美しいキモノ	○					
栄養と料理					○	
エコノミスト	○					
ESSE			○			
NHK囲碁講座			○			
NHKきょうの健康			○			
NHKきょうの料理	○					
NHK趣味の園芸	○					
NHKすてきにハンドメイド	○					
NHKためしてガッテン					○	
ELLE JAPON	○					
ELLEDECOR		○				
園芸ガイド					○	
演劇界	○					
AUTO CAMPER	○					
おかげのクッキング	○					
おそい・はやい・ひくい・たかい	○					
Oggi	○					
おとなの週末					○	
おはよう奥さん	○					
おひさま			○			
オール読物	○					
オレンジページ		○				
音楽の友	○					

カ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
CAR and DRIVER	○					
Casa BRUTUS	○					
会社四季報	○					
科学	○					
かがくのとも	○					
岳人	○					
KAZI	○					
家庭画報	○					
関東・東北じやらん	○					

キネマ旬報	○					
Can Cam	○					
キルトジャパン	○					
ku:nel						○
COURRER Japon	○					
暮らしの手帖			○			
Grazia	○					
CLASSY	○					
ぐるっと千葉	○					
CREA	○					
クロワッサン					○	
群像	○					
芸術新潮	○					
毛糸だま	○					
Gainer	○					
月刊Newsがわかる					○	
健康	○					
現代詩手帖	○					
現代農業	○					
碁ワールド／月刊	○					
航空ファン	○					
COTTON TIME					○	
こどもとしょかん	○					
子供の科学	○					
こどものとも	○					
こどものとも012	○					
こどものとも年少版	○					
こどものとも年中向き	○					
COMO			○			

サ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
THE21	○					
CYCLE SPORTS	○					
saita				○		
サッカーマガジンZONE(選刊サッカーマガジン改題)	○					
SAPIO	○					
サライ			○			
サンキュ!						○
サンデー毎日	○					
3分クッキング				○		
散歩の達人						○
CQ ham radio	○					
g2				○		
CDジャーナルPlusDVD	○					
JJ	○					
JTB時刻表	○					
自家用車／月刊				○		

Zipper		○				
自動車工学	○					
シナリオ	○					
社会教育／月刊	○					
社会福祉セミナー			○			
週刊朝日	○					
週刊 金曜日	○					
週刊ゴルフダイジェスト	○					
週刊サッカーマガジン	○					
週刊新潮	○					
週刊ダイヤモンド	○					
週刊東洋経済	○					
週刊文春	○					
週刊ベースボール	○					
趣味の山野草	○					
ジュリスト	○					
将棋世界	○					
小説現代	○					
小説新潮	○					
小説すばる	○					
食品と暮らしの安全	○					
新建築	○					
新潮	○					
新潮45	○					
新聞ダイジェスト／月刊	○					
スイミング・マガジン	○					
スキージャーナル／月刊	○					
スクリーン		○				
すてきな奥さん	○					
STEREO	○					
STORY				○		
すばる	○					
SPORTS GRAPHIC NUMBER	○					
住まいの設計(新しい住まいの設計)	○					
墨	○					
正論	○					
世界	○					
SEVENTEEN	○					
装苑	○					

タ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
ダ・ヴィンチ						○
TIME	○					
DIME	○					
ダイヤモンドZAI	○					
たくさんのがしき	○					
Tarzan	○					
卓球レポート	○					
旅の手帖	○					
たまごクラブ	○					
短歌研究	○					

淡交	○					
ダンスビュウ	○					
dancyu	○					
ちいさい・おおきい・よわい・つよい	○					
ちいさいなかま	○					
地方自治／月刊	○					
中央公論		○				
チルチンびと	○					
つり人	○					
デジタルカメラマガジン	○					
鉄道ジャーナル	○					
Tennis classic break		○				
テニスマガジン	○					
天然生活		○				
天文ガイド／月刊	○					
東京人	○					
特選街	○					
図書館界	○					
DRIVER	○					

ナ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
ナショナル ジオグラフィック日本版	○					
日経WOMAN	○					
日経エコロジー	○					
日経おとなのOFF	○					
日経サイエンス	○					
日経TRENDY		○				
日経パソコン	○					
日経PC21					○	
日経PCピギナーズ			○			
日経ビジネス	○					
日経ビジネス Associe	○					
日経ヘルス		○				
日経マニー	○					
NEWSWEEK日本版	○					
Newton	○					
猫生活	○					
農耕と園芸	○					
NON·NO	○					

ハ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
俳句	○					
バスケットボール／月刊	○					
パッチワーク教室					○	
パッチワーク通信			○			
Hanako	○					
母の友	○					
バレーボール	○					
判例時報	○					
PHP	○					

PHPスペシャル	○				
PHPのびのび子育て 増刊号(別冊PHP増刊号)				○	
BE-PAL				○	
ピチレモン	○				
ビデオサロン	○				
ひよこクラブ	○				
FIGARO japon	○				
フィッシュマガジン	○				
婦人画報		○			
婦人公論		○			
婦人之友				○	
FRaU	○				
PLUS 1 リビング				○	
BRUTUS	○				
プレジデント		○			
プレジデントFamily			○		
文学界	○				
文化財／月刊	○				
文藝	○				
文藝春秋	○				
Baby-mo		○			
Voice	○				
POPEYE	○				
ホリデーオート				○	
本の雑誌	○				

マ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
Mart			○			
MY LINE 東京時刻表		○				
Mac Fan	○					
Marine Diving	○					
ミステリマガジン	○					
ミセス		○				
みんなの図書館	○					
みんなのねがい	○					
MEN'S CLUB	○					
MEN'S NON-NO	○					
MORE	○					
MOE／月刊		○				
モーターサイクリスト	○					
モダンリビング	○					

ヤラワ行

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
やさい畠	○					
山と渓谷			○			
郵趣	○					
優駿	○					
ゆうゆう					○	
ラジコン技術	○					
ランナーズ	○					
LEE					○	
旅行読売	○					
歴史街道	○					
歴史読本	○					
レコード芸術	○					
レタスクラブ			○			
レディブティック	○					
Wife	○					
和楽	○					

寄贈雑誌

タイトル	図	西	駅	富	公	桜
現代の図書館	○					
国立国会図書館月報	○					
図書館雑誌	○					
NHKためしてガッテン	○					
住む。	○					
月刊武道	○					
剣道時代	○					
俳句界			○			
環境研究／季刊	○					
健康365						○

県内公立図書館サービス指標(平成24年度)

君 津	77.0	浦 安	13.44								
匝 環	62.8	横 芝 光	11.96								
佐 倉 *	59.5	君 津	11.46								
酒 々 井	58.1	袖 ケ 浦	10.75	横 芝 光	14.48						
木 更 津	53.3	印 西	10.22	袖 ケ 浦	10.49	成 田	1177	成 田	840.3		
袖 ケ 浦 *	48.8	我 孫 子	9.92	白 井	8.78	横 芝 光	699	横 芝 光	477.5		
松 戸	45.0	成 田	9.45	浦 安	7.14	袖 ケ 浦	518	浦 安	321.5		
八 街	44.1	佐 倉	9.18	成 田	7.04	浦 安	511	袖 ケ 浦	312.8		
横 芝 光 *	43.1	白 井	8.61	匝 環	6.83	白 井	455	白 井	270.3		
市 原	42.0	匝 環	7.70	印 西	5.90	匝 環	391	匝 環	266.4		
我 孫 子	42.0	野 田	6.99	君 津	5.70	山 武 倉	318	山 武 倉	231.6		
船 橋	40.4	習 志 野	6.45	大 多 喜	5.18	佐 倉	240	君 津 倉	191.8		
山 武	38.8	市 川	6.43	山 武	4.98	印 西	234	印 西	174.2		
習 志 野	36.7	流 山	6.16	佐 倉	4.37	君 津	232	印 西	174.1		
白 井	36.7	富 里	5.71	八 街	4.23	富 里	227	野 田	167.4		
項目	個 人 貸 出 登 錄 率		人 口 1 人 あ た り								人 口 1000 人 あ た り 年 間 受 入 冊 数
			個 人 貸 出 冊 数	蔵 書 冊 数	図 書 費 (24年度決算)						
県平均 (6,184,553人)	35.4%		5,71冊	3,97冊	226.6円			161.5冊			(762,542冊)
	富 里	33.9	市 原	5.66	市 原	3.81	四 街 道	223	富 里	157.3	
	印 西 *	33.9	八 千 代	5.46	野 田	3.57	野 田	193	四 街 道	153.1	
	流 山	32.9	柏	5.44	富 里	3.53	八 街 道	189	我 孫 子	132.5	
	野 田	32.4	酒 々 井	5.40	酒 々 井	3.40	酒 々 井	189	八 街 道	128.1	
	市 川	32.1	山 武	5.37	四 街 道	3.24	市 川	187	酒 々 井	123.1	
	大 多 喜 *	31.9	八 街 道	5.02	我 孫 子	3.17	流 山	186	流 山	118.7	
	鎌 ケ 谷	30.7	松 戸	4.73	館 山	3.03	南 房 総	173	習 志 野	114.4	
	千 葉	29.4	東 金	4.63	南 房 総	2.87	我 孫 子	171	鴨 川	114.2	
	四 街 道	29.1	千 葉	4.16	流 山	2.73	八 千 代	170	市 川	112.9	
	浦 安 *	28.9	四 街 道	4.16	鎌 ケ 谷	2.72	習 志 野	169	八 千 代	106.9	
	東 金	28.4	船 橋	4.14	茂 原	2.72	鴨 川	150	東 庄	105.0	
	銚 子	27.4	鎌 ケ 谷	3.88	木 更 津	2.52	船 橋	132	南 房 総	103.3	
	香 取	27.4	茂 原	3.60	八 千 代	2.47	鎌 ケ 谷	129	木 更 津	101.2	
	成 田 *	26.4	鴨 川	3.13	鴨 川	2.38	松 戸	127	鎌 ケ 谷	100.2	
	旭	25.5	木 更 津	3.03	船 橋	2.33	東 金	124	茂 原	97.8	
	茂 原	24.5	館 山	2.68	東 金	2.32	柏	123	勝 浦	95.1	
	八 千 代	24.2	南 房 総	2.17	千 葉	2.29	館 山	117	松 戸	91.8	
	鴨 川	22.8	大 多 喜	2.07	市 川	2.27	市 原	108	柏	85.8	
	柏	22.5	香 取	2.00	柏	2.26	銚 子	106	東 金	85.1	
	勝 浦	20.9	銚 子	1.75	習 志 野	2.23	旭	103	市 原	85.0	
	東 庄	17.9	旭	1.69	勝 浦	2.11	木 更 津	100	船 橋	79.6	
	南 房 総 *	17.2	勝 浦	1.30	銚 子	2.03	勝 浦	90	大 多 喜	79.6	
	館 山	16.1	東 庄	1.07	香 取	1.77	東 庄	82	館 山	79.2	
					旭	1.45	香 取	79	銚 子	68.1	
					東 庄	1.29	茂 原	74	香 取	65.6	
					松 戸	1.17	千 葉	66	旭	65.2	
								49	千 葉	61.9	

- (注) 1 複数館ある市町村は、一つにまとめた
 2 人口の数値は、千葉県毎月常住人口調査月報より(平成25年4月1日現在)
 3 県平均欄の()内の数値は、38市町村の合計である
 4 図書費には、臨時の経費のうち図書費を含む
 5 個人貸出登録率は累計で自治体内数か自治体外数を含めるかは自治体による (*印は、自治体内数)
 6 個人貸出冊数には、近隣自治体住民に対する貸出冊数が含まれる自治体がある

平成25年度 白井市立図書館アンケート調査結果報告

【目的】

現在の図書館サービスに対する利用者の満足度を調査し、意見・要望を収集することによって、これからの図書館運営に役立てる。

【実施期間】

平成25年8月20日(火)～9月1日(日)

【調査対象】

図書館及びセンター図書室利用者

【調査方法・調査場所】

図書館及び各センター図書室(西白井・駅前・富士・桜台・公民)で対象者に配布する。

【配布数】 500

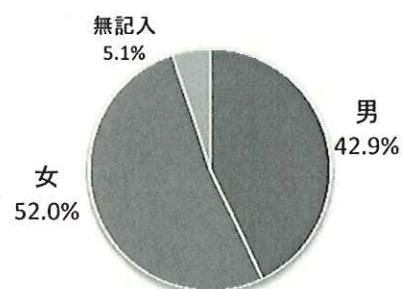
【回答数】 354

【集計について】

「複数回答可」の設問以外で複数回答があるものは、そのままそれぞれの項目に加算した。

性別

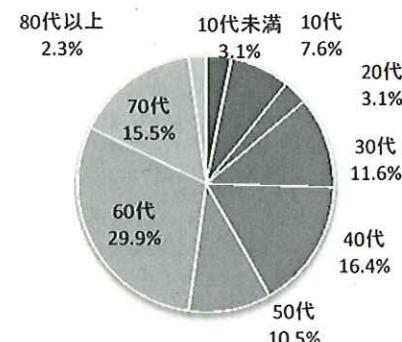
	回答数	割合
男	152	42.9%
女	184	52.0%
無記入	18	5.1%
合計 354		



今回のアンケートでは、女性の回答率が50%を上回った。

年齢

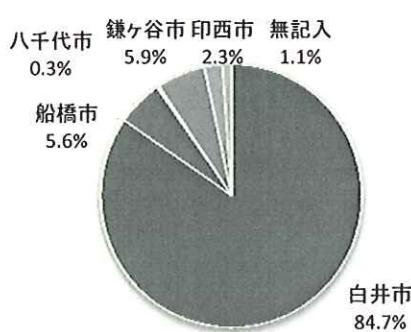
	回答数	割合
10代未満	11	3.1%
10代	27	7.6%
20代	11	3.1%
30代	41	11.6%
40代	58	16.4%
50代	37	10.5%
60代	106	29.9%
70代	55	15.5%
80代以上	8	2.3%
合計 354		



年齢については、60代の方が30%と最も多く、次いで40代、70代の順番になっている。

住所

	回答数	割合
白井市	300	84.7%
船橋市	20	5.6%
八千代市	1	0.3%
鎌ヶ谷市	21	5.9%
印西市	8	2.3%
無記入	4	1.1%
合計 354		

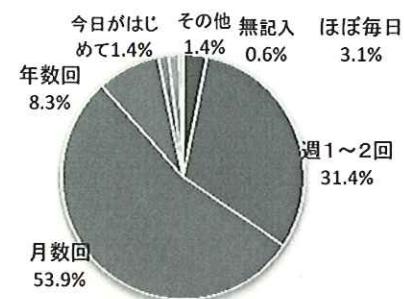


住所については、白井市以外では鎌ヶ谷市、船橋市が多く、次いで印西市となっている。

図書館サービスについて

問1 図書館をどれくらい利用しますか？(複数回答あり)

	回答数	割合
ア ほぼ毎日	11	3.1%
イ 週1～2回	113	31.4%
ウ 月数回	194	53.9%
エ 年数回	30	8.3%
オ 今日がはじめて	5	1.4%
カ その他	5	1.4%
無記入	2	0.6%



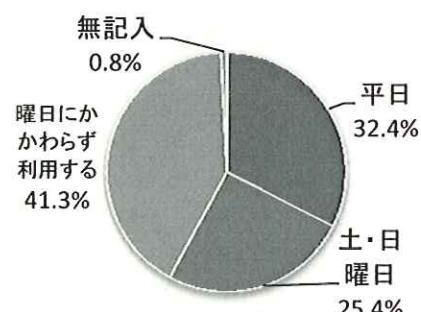
合計 360

図書館の利用頻度は、月数回と週1～2が多く定期的に来館される方が多いことがわかる。

問2 よく利用する曜日はいつですか？(複数回答あり)

	回答数	割合
ア 平日	116	32.4%
イ 土・日曜日	91	25.4%
ウ 曜日にかかわらず利用する	148	41.3%
無記入	3	0.8%

合計 358

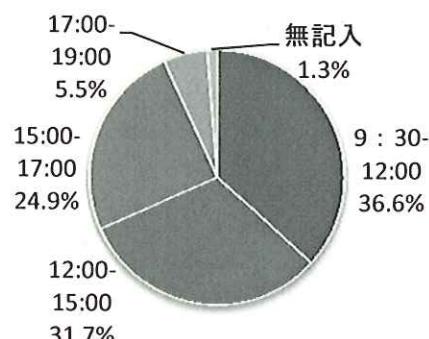


曜日については、土日にかかわらず平日も来館される方が多いことがわかる。

問3 よく利用する時間帯はいつですか？(複数回答あり)

	回答数	割合
ア 9:30-12:00	140	36.6%
イ 12:00-15:00	121	31.7%
ウ 15:00-17:00	95	24.9%
エ 17:00-19:00	21	5.5%
無記入	5	1.3%

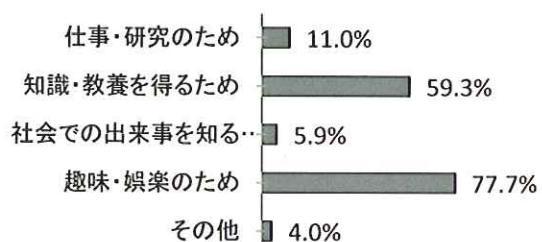
合計 382



利用する時間については、午前中が最多く、夜間開館時は少数となった。

問4 図書館を利用する目的はなんですか？(複数回答可)

	回答数	割合
ア 仕事・研究のため	39	11.0%
イ 知識・教養を得るため	210	59.3%
ウ 社会での出来事を知るため	21	5.9%
エ 趣味・娯楽のため	275	77.7%
オ その他	14	4.0%
無記入	2	0.6%



趣味や娯楽のための生活を楽しむ利用が最多く、次いで生涯学習として知識・教養を得るための自分を高める利用が多いことがわかる。

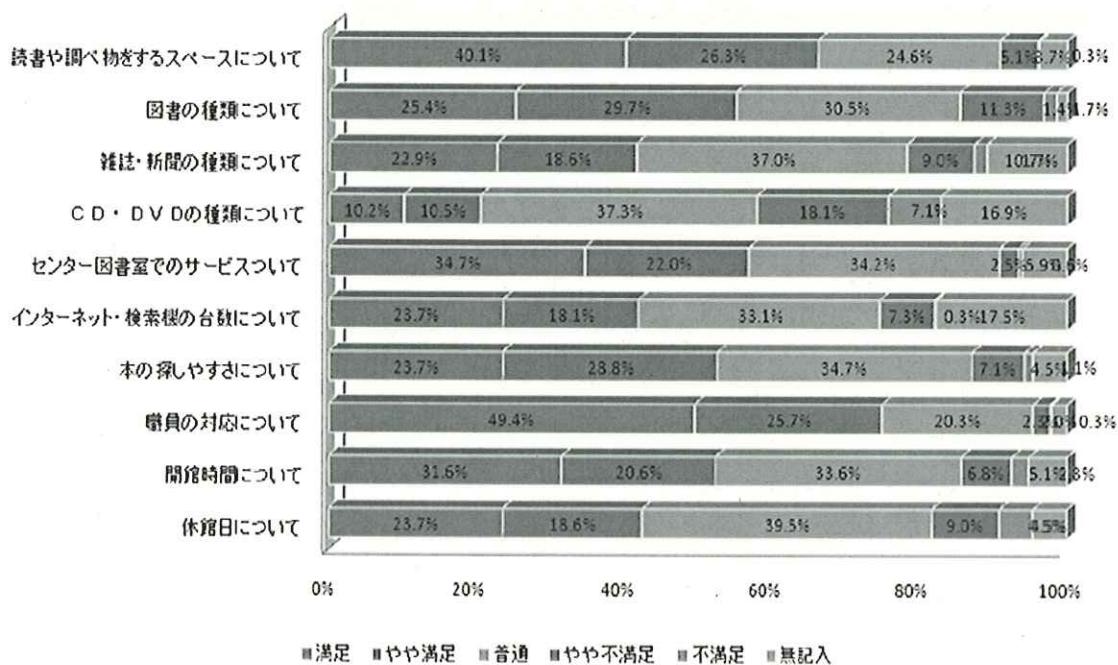
問5 目的の資料は主にどのように探していますか？(複数回答あり)

	回答数	割合	
ア カウンターで職員に相談する	55	12.3%	カウンターで職員に相談… 12.3%
イ 図書館の検索機で探す	123	27.6%	図書館の検索機で探す 27.6%
ウ 自宅からインターネット検索をする	94	21.1%	自宅からインターネット… 21.1%
エ 直接書架を探す	152	34.1%	直接書架を探す 34.1%
オ 図書館に電話等をする	2	0.4%	図書館に電話等をする 0.4%
カ その他	5	1.1%	その他 1.1%
無記入	15	3.4%	
合計	446		

電算機器の定着とインターネットの普及により、自身で資料を探す利用者が増えている。

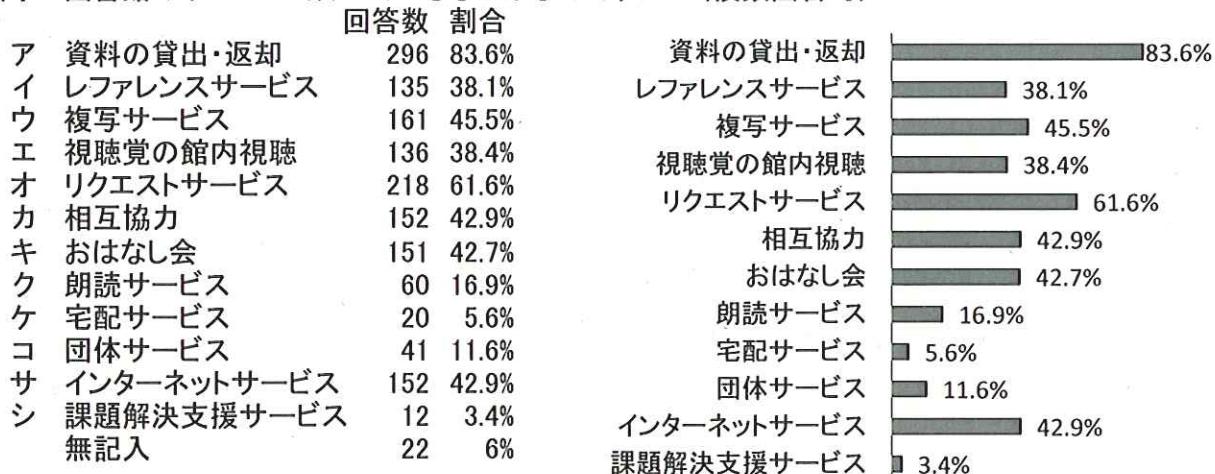
問6 項目別満足度

	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足	無記入						
読書や調べ物をするスペースについて	142	40.1%	93	26.3%	87	24.6%	18	5.1%	1	0.3%	13	3.7%
図書の種類について	90	25.4%	105	29.7%	108	30.5%	40	11.3%	6	1.7%	5	1.4%
雑誌・新聞の種類について	81	22.9%	66	18.6%	131	37.0%	32	9.0%	6	1.7%	38	10.7%
CD・DVDの種類について	36	10.2%	37	10.5%	132	37.3%	64	18.1%	25	7.1%	60	16.9%
センター図書室でのサービスについて	123	34.7%	78	22.0%	121	34.2%	9	2.5%	2	0.6%	21	5.9%
インターネット・検索機の台数について	84	23.7%	64	18.1%	117	33.1%	26	7.3%	1	0.3%	62	17.5%
本の探しやすさについて	84	23.7%	102	28.8%	123	34.7%	25	7.1%	4	1.1%	16	4.5%
職員の対応について	175	49.4%	91	25.7%	72	20.3%	8	2.3%	1	0.3%	7	2.0%
開館時間について	112	31.6%	73	20.6%	119	33.6%	24	6.8%	8	2.3%	18	5.1%
休館日について	84	23.7%	66	18.6%	140	39.5%	32	9.0%	16	4.5%	16	4.5%



改善の余地はあるが、全体的には「満足」と「やや満足」が、「やや不満足」と「不満足」を上回っている。

問7 図書館のサービスで知っているものはなんですか？(複数回答可)



認知度の低いサービスがあるので、利用促進のため更にPRに努めていきたい。

問8 今後充実させてほしい資料はなんですか？(複数回答可)



「問4 利用目的」で最も多かった「趣味・娯楽」書の充実を望む声が多いことがわかる。

貸出冊数及び貸出期限について

問9 貸出冊(点)数についてどう思いますか？(複数回答あり)



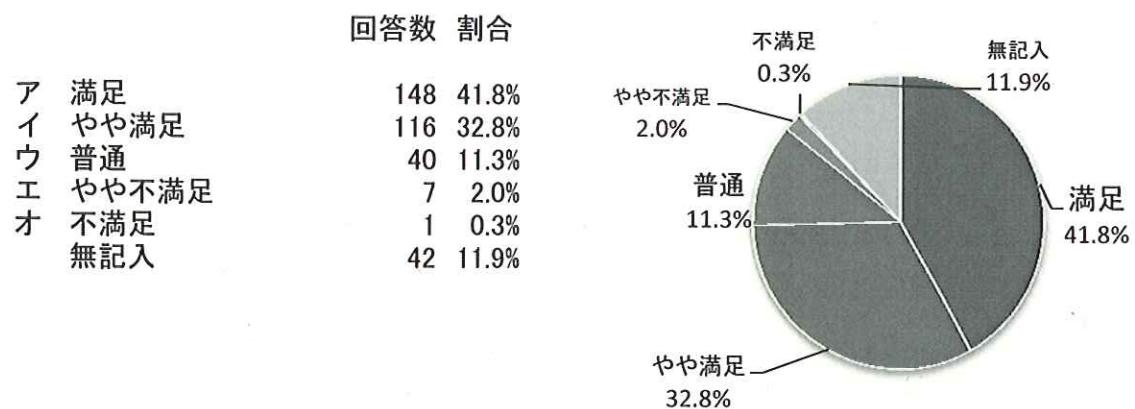
問10 貸出期限をどう思いますか？



貸出数・貸出期間とも「今までよい」が70%を超えている。

総合的満足度について

問11 総合的に見てこの図書館にどの程度満足していますか？



総合的な満足度は「満足」と「やや満足」を合わせると全体の約75%であった。

さらなる満足度を保つためには、問6で「やや満足」と「不満足」の意見が目立った資料全般を充実させ、利用しやすい環境作りに努めていきたい。

白井市立図書館設置条例

平成5年12月21日

条例第16号

〔注〕 平成24年3月から改正経過を注記した。

(設置)

第1条 市は、図書館法(昭和25年法律第118号。以下「法」という。)第10条の規定により、図書館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
白井市立図書館	白井市復 1148 番地の 8

(図書館協議会)

第3条 法第14条第1項の規定により、白井市立図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者並びに公募による市民の中から、教育委員会が委嘱する。
- 3 協議会は、委員10人以内をもって組織する。
- 4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(一部改正〔平成24年条例2号〕)

(委任)

第4条 この条例に定めるもののほか必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成13年条例第9号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成13年4月1日から施行する。

(白井町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正)

- 2 白井町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和32年条例第5号)の一部を次のように改正する。

[次のよう]略

附 則(平成24年条例第2号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

白井市立図書館管理運営規則

平成6年3月9日

教育委員会規則第2号

〔注〕 平成18年6月から改正経過を注記した。

(趣旨)

第1条 この規則は、白井市立図書館設置条例(平成5年条例第16号。以下「条例」という。)第4条の規定により、白井市立図書館(以下「図書館」という。)の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(一部改正〔平成23年教委規則5号〕)

(事業)

第2条 図書館は、図書館法(昭和25年法律第118号)の精神に基づき、市民の学習を支援するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 図書、記録、視聴覚資料その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)の収集、整理及び保存
- (2) 図書館資料の利用
- (3) 資料相談及び参考調査
- (4) 他の図書館との連絡、協力及び図書館資料の相互貸借
- (5) 市内の学校、公民館等の関係機関との連絡及び協力
- (6) 読書会、研究会、講習会等の主催及び奨励
- (7) 読書団体との連絡、協力及びその活動の促進
- (8) 広報及び読書普及活動
- (9) その他図書館の目的達成のために必要な事業

(開館時間)

第3条 図書館の開館時間は、午前9時30分から午後7時まで(日曜日にあっては、午前9時30分から午後5時まで)とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(休館日)

第4条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

- (1) 月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 12月28日から翌年の1月4日までの日(前号に規定する休日を除く。)
- (4) 館内整理日
- (5) 特別整理期間(年間10日以内で教育委員会が定める日)

(入館の制限)

第5条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合は、入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 図書館資料及び設備を損傷するおそれがあるとき。
- (3) その他図書館の管理運営上支障があるとき。

(利用の制限)

第6条 教育委員会は、この規則に違反し、又は教育委員会の指示に従わない者に対

し、図書館資料及び施設の利用を制限し、又は禁止することができる。

(損害の賠償)

第7条 利用者が図書館資料及び設備を損傷し、又は滅失したときは、現品又は相当の代価をもって賠償しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(個人貸出し)

第8条 図書館資料の貸出しを受けることができる者は、市内に居住し、又は通勤し、若しくは通学している者とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りでない。

2 図書館資料の貸出しを受けようとする者は、あらかじめ利用申込書(別記第1号様式)を提出して利用登録をし、白井市立図書館利用カード(別記第2号様式。以下「利用カード」という。)の交付を受け、これにより申し込まなければならない。

3 利用カードの有効期間は、交付の日から起算して5年間(市内に通勤し、又は通学している者にあっては、1年間)とする。

4 利用カードは、交付の日以降利用されない日が引き続き5年に達したときは、その日限り失効するものとする。

(一部改正〔平成18年教委規則6号〕)

(貸出数及び期間)

第9条 図書館資料の貸出数及び貸出期間(第11条に規定するものを除く。)は、次のとおりとする。ただし、教育委員会は、貸出期間内に申出のあった者に対し、他の者の利用を妨げない範囲内において、申出のあった日から貸出期間を限度として、当該期間を延長することができる。

区分	貸出数	貸出期間
図書	1人につき10冊以内	3週間以内
視聴覚	1人につき3点以内	1週間以内

(一部改正〔平成23年教委規則5号〕)

(返却を怠ったものに対する措置)

第9条の2 教育委員会は、図書館資料を貸出期間内に返却しないものに対し、当該資料が返却されるまでの間、新たな貸出しをしないことができるものとする。

2 教育委員会は、図書館資料の貸出しを受けたものが当該資料を貸出期間内に返却しない場合は、督促するものとする。

(追加〔平成23年教委規則5号〕)

(相互貸借の利用)

第10条 図書館に所蔵されていない資料は、相互協力の協定を結んでいる他館から提供を受け、利用することができる。

2 他館との相互貸借における資料の利用者は、他館に定めた利用規則等により利用するものとする。

3 他館との相互貸借における経費は、県内又は国立国会図書館においては図書館が負担し、県外の図書館においては利用者が負担するものとする。

4 他館との相互貸借における資料を損傷し、又は滅失したときは、第7条の規定に基づき処理するものとする。ただし、資料等の種類により、当該処理ができないときは、図書館相互の話し合いによるものとする。

(団体貸出し)

第11条 図書館資料の団体貸出しを受けることができるものは、地域又は職場等を中心に行う団体で教育委員会が適当と認めるものとする。

2 図書館資料の団体貸出しを受けようとするものは、代表者を定め利用申込書を提出して利用登録をし、利用カードの交付を受け、これにより申し込まなければならない。

3 図書館資料の貸出冊数は、1団体につき300冊以内とし、期間は3月以内とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(配郵送貸出し)

第12条 図書館資料の配達貸出し又は郵送貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

(1) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けている者で、視覚障害1級から4級までのもの又は肢体不自由下肢障害1級から6級までのもの

(2) その他教育委員会が特に必要と認める者
(一部改正〔平成23年教委規則5号〕)

(個人情報の保護)

第13条 教育委員会は、利用者の貸出記録等の個人に関する情報の保護に努めなければならない。

(利用カードの紛失等)

第14条 利用カード及び図書館資料を紛失したとき又は利用申込書に記載した内容に変更が生じたときは、速やかに教育委員会まで届け出なければならない。

2 前項の場合において、利用カードを紛失した者が再発行を希望するときは、その再発行に係る経費を負担しなければならない。ただし、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

3 利用カードは、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

4 利用カードが登録者本人以外によって使用され、損害が生じた場合、その責めは登録者本人に帰するものとする。

(貸出しの制限)

第15条 次の各号に掲げる図書館資料は、貸出しをしないものとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、この限りではない。

- (1) 「館内」表示のあるもの
- (2) 新聞及び新聞縮刷版
- (3) 雑誌の最新号
- (4) 法令集等の加除式資料
- (5) 電話帳
- (6) 地形図、住宅地図等
- (7) マイクロ資料
- (8) その他特に指定したもの

(資料の複写)

第16条 図書館資料を複写しようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

2 図書館資料の複写を行う者は、費用を負担しなければならない。
(寄贈及び寄託)

第17条 教育委員会は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 寄贈及び寄託された図書館資料は、図書館の他の資料と同様に取り扱う。

3 教育委員会は、寄託された図書館資料がやむを得ない事由により、損傷し、又は滅失したときは、その責めを負わないものとする。

(図書館協議会)

第18条 条例第3条の規定による白井市立図書館協議会(以下「協議会」という。)

に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選により選出する。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第19条 協議会の会議(以下「会議」という。)は、会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の定数の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(庶務)

第20条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

(補則)

第21条 この規則に定めるもののほか、図書館に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成13年教委規則第7号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。ただし、第8条第2項及び別記第2号様式の改正規定は、平成13年7月3日から施行する。

附 則(平成15年教委規則第11号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成17年教委規則第2号)

(施行期日)

1 この規則は、平成17年6月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正後の白井市立図書館管理運営規則第10条の規定は、この規則の施行の日以後になされる申請に係る資料の利用について適用する。

附 則(平成17年教委規則第8号)

この規則は、平成17年10月1日から施行する。

附 則(平成18年教委規則第6号)

(施行期間)

1 この規則は、平成18年7月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前に交付した白井市立図書館利用カードについては、この規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成23年教委規則第5号)

この規則は、公布の日から施行する。

別記

第1号様式

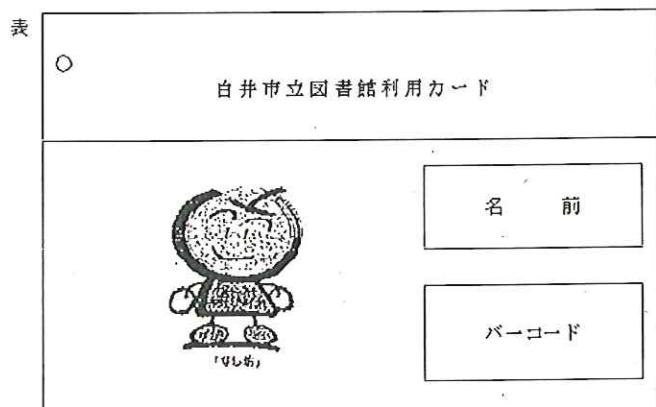
(第8条第2項関係)

利 用 申 达 書 (個人・団体)					登録番号						
フリガナ					申込月日	年 月 日					
名 前					生年月日	年 月 日					
住 所	〒 _____					性 別	男		女		
連絡先 (学校・学年)	_____					職 業	学 生		一 般		
備 考						区 分	在 動		在 学		
館 名	受 付	確 認	事 務	配 部							

白井市立図書館

第2号様式

(第8条第2項関係)



裏

<●●>

- このカードは本人がご利用ください。
- このカードは市内にある各公民館図書室でもご利用になれます。
- 紛失したとき、住所等に変更があったときは図書館までご連絡ください。
- 休館日は、月曜日・国民の祝日・年末年始・月の最終木曜日・特別整理期間です。

白井市立図書館 TEL047(492)1122
 〒270-1422千葉県白井市復1148-8
 (白井市文化センター内)

*このカードは環境に配慮した素材(PET)を使用しています

白井市立図書館資料収集要綱

(目的)

第1条 この要綱は、白井市立図書館管理運営規則(平成6年教育委員会規則第2号、以下「規則」という。)第2条第1号に規定する事業を円滑に運営するため、白井市立図書館における資料の収集に関する必要な事項を定めるものとする。

(基本方針)

第2条 図書館法(昭和25年法律第118号)第3条第1号に定める図書館資料のうち、市民の調査研究や生活向上に資する資料を各分野から収集する。

2 地域の特性や市民の要求に十分配慮して、収集を行う。

3 センター図書室と連絡調整を取りながら、図書館が収集及び分担を行う。

4 近隣の公共図書館、県立図書館、その他の大学図書館等類縁機関の蔵書構成を考慮して収集する。

5 著者の思想的、宗教的、党派的立場等にとらわれることなく、それぞれの観点に立った資料を収集する。ただし、明らかに公序良俗に反する資料は収集しない。

(収集資料の種類)

第3条 収集する資料の種類は次のとおりとする。

- (1) 図書(一般図書・参考図書・児童図書・ヤングアダルト図書、洋書)
- (2) 逐次刊行物(新聞・雑誌・その他)
- (3) 地域・行政資料
- (4) 政府刊行物
- (5) 視聴覚資料(CD・DVD・その他)
- (6) 障害者用資料(点字資料・録音図書・大活字本・その他)
- (7) その他(地図・その他)

(収集の資料別方針)

第4条 収集する資料の方針は次のとおりとする。

(1) 図書

ア 一般図書は、実用的、入門的な図書のほか、必要に応じ、専門的な図書まで収集する。

ただし、極めて高度な専門書・学術書、学習参考書・各種試験問題集、及びテキスト類は原則として収集しない。

イ 参考図書は、辞典、事典、年鑑、名鑑、目録、書誌等を収集する。

ウ 児童図書及びヤングアダルト図書は、児童、青少年が読書の楽しみを発見し読書習慣の形成と継続に資する資料を各分野から収集する。ただし、漫画本は原則として収集しない。

エ 洋書は、一般図書、参考図書、児童図書、ヤングアダルト図書の中から必要に応じ収集する。

(2) 逐次刊行物

ア 新聞は、国内発行の全国紙、地方紙、ローカル紙、主な専門紙・機関紙、主な外国発行の全国紙を収集する。

イ 雑誌は、各分野における利用の多い一般雑誌を中心に、児童及び青少年向けのもも含めて収集する。ただし、漫画雑誌は原則として収集しない。

(3) 地域・行政資料

白井市に関するものは資料の形態にかかわらず網羅的に収集し、印旛郡市及び近隣市町村に関するもの、並びに千葉県に関するものは、主なものを収集する。

(4) 政府刊行物

政府諸機関が発行する資料については、主なものを収集する。

(5) 視聴覚資料

ア CDは各分野の代表的作品及び代表的演者の作品を中心に収集する。

イ DVDは利用の多い映画を中心に、音楽や趣味・教養等の分野についても収集する。

(6) 障害者用資料

視覚障害者等の利用に供するため点字資料、録音図書、大活字本等を収集する。

(7) その他

ア 地図は、住宅地図、道路地図、都市地図等の各種地図帳や国土地理院発行の地形図等を収集する。

イ 電話帳は、関東地方の電話帳を収集する。

ウ 新聞縮刷版は、全国紙の縮刷版を収集する。

エ データベースは、調査研究の迅速化・効率化を図るため、オンラインで図書、雑誌、新聞等の書誌検索から個々の記事へ直接アクセスできるものを整備する。

(寄贈資料等の収集)

第5条 規則第17条により、寄贈、寄託を受ける図書館資料については、本綱を適用する。

(収集の手続き)

第6条 収集した資料については、その概要を翌年度当初に開催される図書館協議会で報告する。

(補則)

第7条 この要綱の定めるもののほか、資料収集に関する事項については、図書館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

白井市立図書館資料除籍要綱

(目的)

第1条 この要綱は、白井市立図書館管理運営規則(平成6年教育委員会規則第2号)第2条第1号に規定する事業を円滑に運営するため、白井市立図書館(以下「図書館」という。)における資料の除籍に関し必要な事項を定めるものとする。

(基本方針)

第2条 図書館において利用価値を失った資料を除籍することにより、書架の合理的な利用を図るとともに、常に質の高い新鮮な資料構成を維持するための資料の更新を行う。

2 長期間にわたり所在の確認できない資料を除籍扱いすることにより、所蔵する資料を正確に把握するとともに、必要な資料の補充を行い適正な資料構成に努める。

(除籍資料の対象)

第3条 除籍の対象となる資料及びその基準は、次のとおりとする。

(1) 亡失

- ア 紛失や天災・火災等により滅失したもの
- イ 現品回収不能となったもの
- ウ 蔽書点検等の結果所在不明となった資料で、2年以上調査してもなお不明のもの
- エ 貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず2年以上回収不能なもの

(2) 毀損

- 汚破損が甚だしく修理不可能なもの、または利用が困難なもの

(3) 不用

- 汚破損に関わりなく、内容上及び利用上から資料的価値が失われたもの

ア 図書

- (ア)出版後15年を経過した類似図書で代替できるもの
- (イ)出版後10年を経過した次の条件を満たすもの
 - あ 改訂版・増補版等が出版され、内容が古くなったもの
 - い 法律改正等で内容が古くなった実用書及び参考図書
- (ウ)出版後5年を経過した実用的なガイドブック等

イ 視聴覚資料

- 受入後15年を経過した類似資料で代替できるもの

ウ 新聞・雑誌

保存期間を過ぎた新聞及び雑誌。ただし、保存期間については別途定める。

(4) 数量更正

- 登録受入済みの資料で、合本あるいは分冊するもの

(5) 保管転換

- 管理替え等によるもの

(除籍の対象としない資料)

第4条 前条にかかわらず、次の資料は除籍の対象としない。

(1) 地域・行政資料。ただし、利用価値が失われた資料で複本がある場合は2冊を保存し、残りを除籍できる。

(2) 絶版等の理由により入手困難で、特に保存の必要があるもの

(3) その他館長が特に保存が必要であると認めたもの
(閉架書庫の取り扱い)

第5条 第3条にかかわらず、利用価値が失われ、一般開架及びセンター図書室等で不用
となつた図書は、図書館の閉架書庫に1冊を保存し、残りを除籍することができる。

(除籍の手続き)

第6条 除籍した資料については、その概要を翌年度当初に開催される図書館協議会で
報告する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、図書館における資料の除籍に関し必要な事項は、
図書館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

白井市立図書館不用資料再利用要綱

1 趣旨

この要綱は「白井市立図書館資料除籍要綱」に基づき不用となった資料のうち、再利用が可能なものを他へ提供し、活用を図るために必要な事項を定める。

2 基本方針

- (1) 図書館において資料的価値が認められなくなった資料や不用と判断された寄贈資料のうち、図書館以外の場所で活用の可能性のある資料を他へ提供し、再利用に供する。他へ提供することが適当でない資料については、資源として再利用を行う。
- (2) 図書館本来の資料収集や資料提供を最優先とし、再利用事業はこれらに支障のない範囲で行う。

3 対象資料

- (1) 図書館資料(図書、雑誌など)のうち除籍済みのもの
- (2) 寄贈資料のうち不用なもの

4 対象外資料

- (1) 汚損、破損の著しいもの
- (2) 資料的価値が著しく低下したもの
- (3) 法令等により第三者への譲渡が禁じられているもの
- (4) 再利用に供し引き取り手のなかったもの、再利用に供した後、図書館に戻されたものの
- (5) その他、再利用に適さないもの

5 提供先と優先順位

- (1) 市内公共施設及び団体
- (2) 市民
- (3) その他

6 提供の条件

- (1) 提供する図書館資料は「白井市立図書館資料除籍要綱」に基づき適正に除籍されたものであること
- (2) 提供する寄贈資料は、寄贈後の取り扱いが図書館に一任されたものであること
- (3) 提供は原則として無償
- (4) 提供にあたっては、提供資料を営利目的に使用しないことを条件とする

7 その他

具体的方法など必要な事項については別に定める。

附 則

この要綱は、平成10年7月10日から施行する。

白井市立図書館心身障害者等に関する図書等の貸出要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、白井市立図書館管理運営規則(平成6年白井町教育委員会規則第2号。以下「規則」という。)第12条に規定する、図書館資料(以下「資料」という。)の配郵送貸出しに関し必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第2条 資料の貸出しを受けることができる者は、規則第12条に掲げる者で規則第8条に基づき利用カードの交付を受けたものとする。

(利用申込)

第3条 資料の貸出しを受けようとするときは、電話、ファクシミリ又は、郵便により申し込まなければならない。

(費用負担)

第4条 資料の貸出し及び返却に要する費用は、白井市立図書館において負担するものとする。

(貸出し冊数及び期間)

第5条 資料の貸出しは、1人につき図書資料、視聴覚資料とも無制限、期間は3週間とする。ただし、教育委員会が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(補則)

第6条 この要綱に定めのない事項については、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成8年2月27日から施行する。

白井市立図書館録音図書の製作に関する要綱

(目的)

第1条 この要項は白井市立図書館(以下「図書館」という)が、市内在住の視覚障害者・高齢者等で、一般的出版物のまま、図書資料を利用することが困難な者(以下「視覚障害者等」という)に対し、録音図書の製作を行い、その読書要求に応えることを目的とする。

(サービス内容)

第2条 図書館は、視覚障害者等からのリクエストのうち、未所蔵の資料で視覚障害者用の市販テープにも無く、全国の公共図書館、点字図書館等にも所蔵していない場合に、録音図書の製作を行うものとする。

(対象者)

第3条 前条のサービスを利用することができる者は、図書館管理運営規則(以下「規則」という)第12条に掲げる者で規則第8条に基づき利用カードの交付を受けた者とする。

(音訳協力者)

第4条 図書館は、録音図書製作のために音訳協力者を登録し、製作を依頼することができる。

2 音訳協力者として登録できる者は、次に掲げる者とする。

(1) 白井市社会福祉協議会が実施する「朗読者養成講座初級」及び「同中級」を終了した者

(2) 他の公共団体等が実施した前号に準じる内容の講座を終了した者

(3) 他の公共団体等で音訳者として一定期間以上実務経験のある者

3 音訳協力者には委嘱状を交付し、委嘱の任期は委嘱した日の属する年度の末日とする。

4 音訳協力者は、図書館の「録音図書製作マニュアル」に従って製作を行うものとする。

5 図書館は、製作が完了した場合に、音訳協力者に対して予算の範囲内で報償金を支払うものとする。

(著作権の処理)

第5条 図書館は、この要項に基づいて図書館が複製する資料のうち、現に著作権を有するものの処理については、著作権法(昭和45年法律第48号)に基づき著作権所有者の許諾を受けなければならない。

(その他)

第6条 この要項に定めるもののほか、録音図書の製作について必要な事項は図書館長が別に定める。

附 則

この要綱は平成15年4月1日から施行する。

白井市文化センター図書館研修室管理要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、白井市文化センター図書館研修室(以下、「研修室」という)の管理に
関し、必要な事項を定めるものとする。

(利用の範囲)

第2条 研修室を利用することのできるものは、次の各号に掲げるもののうちいずれかに該
当する場合とする。

- (1) 来館者が、学習室として自習するために利用する場合
- (2) 図書館が主催または共催する事業
- (3) 白井市が主催する講座、講演会、研修会及び会議
- (4) 図書館が加入する団体等が実施する講演会、研修会及び会議
- (5) 読書会等団体で図書館を利用する場合
- (6) 音訳協力者等図書館ボランティアが学習会等で使用する場合

(学習室開放日)

第3条 前条の(1)に該当する来館者を対象に学習室として開放する日、及び研修室は原
則として次のとおりとする。

- (1) 平日 研修室2
- (2) 土曜日・日曜日 研修室1・2
- (3) 夏休み・冬休み 研修室1・2

(利用時間)

第4条 研修室の利用時間は、午前9時から午後5時までとする。

2 センター長は、必要があると認めたときは、前項の規定にかかわらず利用時間を変更
することができる。

(利用の申込み)

第5条 研修室を第2条の(2)から(6)に該当する事業で利用しようとするもの(以下「利用
者」という。)は、「図書館施設(備品)使用申請書」(別紙。以下「申請書」という。)をセンタ
ー長に提出し、その承認を得なければならない。

2 研修室の利用申込みは、利用しようとする日の1年まえからとし、その受付時間は午
前9時から午後5時までとする。

(利用の取消等)

第6条 センター長は次に掲げる各号の事項に該当すると認めたときは、その利用を取消
すことができる。

- (1) 利用の目的に違反したとき
- (2) 利用の権利を譲渡し、又は転貸したとき
- (3) この要綱又はセンター長の指示に従わないとき
- (4) 災害・工事その他の都合により研修室の利用ができなくなったとき

(利用者の義務)

第7条 利用者は、研修室の利用終了後に施設等を原状に回復しなければならない。

2 利用者の責めに帰すべき理由により、文化センターに損害を与えた場合には、当該利
用者がその損害を賠償するものとする。

3 この要綱に定めのない事態が発生した場合には、利用者はセンター長の指示に従うも

のとする。

附 則

この要綱は、平成15年9月3日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年5月15日から施行する。

図書館ボランティア活動実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、白井市立図書館(以下「図書館」という)を活動の場とするボランティアの活動に関する必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 ボランティアは、自らの自由な意志に基づき、無報酬で継続的に図書館サービスのため、技術又は役務の提供を行うものとする。

(活動の内容)

第3条 図書館ボランティアの活動内容は次の各号に掲げるものとする。

- (1) 夏休み図書館ボランティア
- (2) ブックスタートボランティア

(登録の手続き)

第4条 前条の活動を希望する者は夏休み図書館ボランティア申込書(別記第1号様式)、ブックスタートボランティア申込書(別記第2号様式)(以下「申込書」という)に必要事項を記入し、図書館長に申請する。

2 申請者は事前研修を受けたうえで合意書(別記第3号様式)を図書館長に提出する。

(更新の手続き)

第5条 ボランティアの活動は当該年度とし、翌年度も活動を希望する者は、前条と同様の手続きを行うものとする。

(合意書)

第6条 ボランティアは合意書を遵守するほか、担当職員の指示に従うものとする。

(活動報告書の作成)

第7条 ボランティアは活動報告書を作成し、図書館長に提出する。

(受入れの取り消し)

第8条 第6条及び第7条の規定に従わないボランティア又は図書館の名誉を著しく傷つけたり、本要綱又は別紙「ボランティア活動の心得」に背くような行為があった場合は、登録を取消すものとする。

(弁償責任)

第9条 ボランティアが故意又は過失により、利用者及び施設に損害を与えたときは、ボランティア本人がその弁償の責を負うものとする。

(保険の加入)

第10条 ボランティアは活動中に発生する事故、損害などの危険を補償するため、ボランティア保険に加入しなければならない。その費用は、図書館が全額負担する。

附 則

この要綱は、平成16年7月1日より施行する。

〈別記第3号様式〉

合意書

生涯学習及び市民の参画による社会教育施設の振興のために活動することに合意します。

活動するにあたっては、「ボランティア活動の心得」を遵守することを約束し、署名します。

平成 年 月 日

(あて先)白井市立図書館長

住 所

氏 名

ボランティア活動の心得

1 図書館ボランティアの目的

自らの自由な意志により、白井市立図書館(以下「図書館」)の運営方針に基づき活動を行い、より良い生涯学習環境の向上に努め、自らの経験を生かした地域社会づくりに寄与することを目的とする。

- (1) 夏休み図書館ボランティアとして書架整理や資料の補修等の図書館業務を体験し、青少年の社会参加を推進する。
- (2) ブックスタートボランティアとして育児相談の際に、親と乳児に対して絵本の読み聞かせ等を行い、子育て支援に寄与する。

2 ボランティアとして守るべきこと

- (1) 利用者の住所、氏名など館内で知りえたことについて秘密を守る。
- (2) 活動に関しては、担当職員と連絡を取り合い行う。
- (3) 利用者から回答不明な問い合わせがあった場合、自分の判断で返答しないで、担当職員に引き継ぐ。
- (4) 活動中の怪我や急病は、担当職員に申し出て、適切な処置を受ける。
- (5) 担当職員とコミュニケーションを密にする。
- (6) 利用者と金品の授受はしない。
- (7) 利用者に対しては常に對等の人格として接する。
- (8) 次の項目に該当する行為はしない。

ア 公序良俗に反する行為

イ 法令に反する行為

ウ 選挙運動若しくはこれに類似する行為、又は宗教の勧誘などの行為

エ 知り得た個人のプライバシー、機密の漏洩

オ その他、図書館長が不適当と判断する行為

3 態度、ふるまいについて

- (1) 服装は清潔かつ活動に適したものとし、ボランティア活動に際しては、常に名札を携帯する。
- (2) 一旦引き受けた活動に対しては、責任を持ってその業務を遂行する。但し、活動の途中、やむを得ない事情により任務遂行が困難になった場合、職員へ連絡し、業務を終了する。

4 活動について

- (1) 活動に入る前に、申し送り事項を確認する。
- (2) 活動後は、活動書報告書を作成する。

白井市立図書館館内用インターネット端末利用規約

平成 13 年 8 月 1 日施行
平成 16 年 6 月 11 日改正

1 利用目的

出版・流通及びインターネット上にある各種データベースのうち、調査研究に役立つ情報にアクセスするためとする。

2 利用範囲

- (1)白井市ホームページの閲覧
- (2)白井市立図書館の蔵書検索
- (3)図書館が選定した情報サイト、データベースサイトの閲覧
- (4)その他、調査研究のために必要なサイトの閲覧

3 利用対象

図書館利用者は誰でも利用できる。

4 利用制限

次の行為は、図書館の端末を使用して行うことはできない。

- (1)E-MAILの送受信、掲示板等への書き込みなど閲覧以外の行為。
- (2)調査研究以外の目的での利用。
- (3)画面のプリントアウト。(一部を除く)
- (4)画像やソフトウェア等のダウンロード。

これらの行為が認められた場合、図書館は利用を停止することができる。

5 利用方法

案内カウンターで利用カードを提示し、インターネット利用の旨を申し出る。

設定及び利用上の注意書きを受け取り、指定の席で利用する。

6 利用時間

開館時間内とする。

1回の利用時間は、原則として1時間以内とする。ただし、次の利用者がいない場合はこの限りでない。

7 使用料

無料とする。

8 職員の援助

職員は、必要があれば端末機の操作や図書館の蔵書検索ページの説明を行う。

また、図書館が選定したサイトの検索に対するアドバイスを行う。ただし、この場合代行検索は行わない。

9 利用上の注意

- (1)他の利用者に迷惑をかけない。
- (2)インターネットを通しての非合法な行為、他人への嫌がらせ行為などは禁止する。
- (3)公序良俗に反すると判断されるホームページへの接続は行わない。
- (4)不正操作などによって接続先の機器やデータなどに損害を与えた場合は、利用者が法的責任を負うものとする。
- (5)インターネット利用に伴うトラブルについては、図書館はその責任を負わないものとする。
- (6)図書館の端末へのデータ保存、設定の変更等ハードディスクへの書き込み行為

は禁止する。

*有害ホームページ(性行為・悪趣味・犯罪行為など)への接続はできないように設定しています。

表紙写真 ユキヤナギ(白井総合公園)

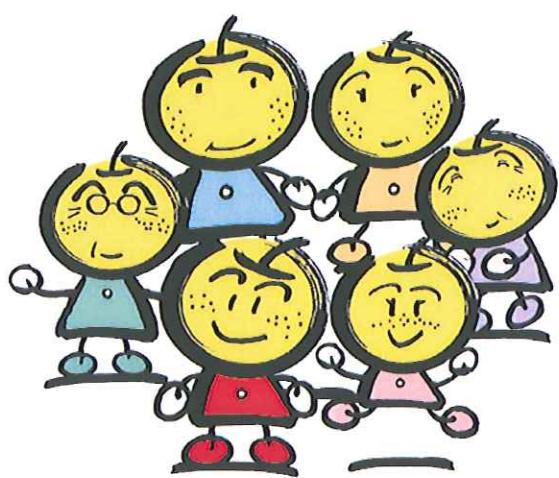
平成26年度 しろいの図書館(年報)

編集・発行 白井市立図書館

〒270-1422 千葉県白井市復1148-8

電話 047-492-1122 ／ FAX 047-492-8030

<http://www.center.shiroi.chiba.jp/library/aatosyo2.htm>



しろい梨のイメージキャラクター「なし坊ファミリー」